

# 令和3年度大垣市地域公共交通会議第2回会議次第

と き 令和3年10月21日（木） 10:30～12:00

ところ 大垣市役所 4階 情報会議室

## 1 開 会

## 2 あいさつ

## 3 議 題 等

議第1号 大垣市の地域及び公共交通の現状について ..... P. 1

議第2号 大垣市地域公共交通網形成計画

目標達成のための施策・事業の進捗状況について ..... P. 19

議第3号 大垣市地域公共交通網形成計画

目標値の達成状況について ..... P. 35

報第1号 今後の日程について ..... P. 43

## 4 そ の 他

## 5 閉 会

## 令和3年度大垣市地域公共交通会議第2回会議出席者名簿

と き 令和3年10月21日（木）10：30～12：00

ところ 大垣市役所 4階 情報会議室

No.	区 分	団体名・役職等	氏 名	備 考
1	会 長	大垣市長	石 田 仁	
2	学識経験者	岐阜協立大学 学長	竹 内 治 彦	
3	道路管理者	国土交通省 大垣維持出張所長	高 橋 衛	
4		岐阜県 大垣土木事務所 施設管理課長	辻 洋 介	
5	警 察 署	岐阜県警察 大垣警察署交通第一課長	小 路 和 公	
6		岐阜県警察 養老警察署交通課長	楠 山 貴 司	
7		岐阜県警察 垂井警察署交通課長	高 橋 誠	
8	交通事業者 (バ ス)	公益社団法人 岐阜県バス協会 専務理事	林 直 樹	代理 事務局長 Zoom 森 淳三
9		名阪近鉄バス株式会社 取締役社長	田 端 英 明	代理 取締役 中村 和雄
10	(鉄 道)	東海旅客鉄道株式会社 管理部企画課課長代理	渡 邊 良 成	代理 大垣駅長 荒木 健治
11		樽見鉄道株式会社 代表取締役社長	不 破 道 夫	
12		養老鉄道株式会社 代表取締役常務鉄道営業部長	出 井 洋 司	
13	(タクシー)	スイトトラベル株式会社 タクシー事業部長	石 田 吉 忠	
14		岐阜近鉄タクシー株式会社 取締役社長	川 内 康 平	代理 業務部長 高橋 政信
15		大垣タクシー株式会社 代表取締役	大 角 勇 雄	
16		中部交通株式会社 代表取締役	藤 墳 寛 富	Zoom
17	(運転者が組織する団体)	名阪近鉄バス労働組合 執行委員長	加 藤 浩 司	

No.	区 分	団体名・役職等	氏 名	備 考
18	地域公共交通の利用者	大垣市連合自治会連絡協議会 副会長	後 藤 文 夫	
19		かがやきクラブ大垣 会長	西 田 勝 嘉	
20		大垣市女性連合会 会長	竹 中 昌 子	
21		岐阜県立大垣桜高等学校 校長	安 田 ゆかり	
22		大垣商工会議所 会頭	田 口 義 隆	欠席
23		上石津地域の公共交通の検討に関する 特別プロジェクト プロジェクトリーダー	杉 田 邦 隆	
24	その他会長 が必要と認 めるもの	国土交通省 中部運輸局 岐阜運輸支局 首席運輸企画専門官	伊 藤 一 智	
25		岐阜県 都市建築部 都市公園整備局 公共交通課長	前 田 寛 徳	代理 主事 水野 友裕
26		大垣市交通安全女性連絡協議会 会長	後 藤 容 子	
27		大垣観光協会 会長	田 中 良 幸	代理 理事 箕浦 之治
28		大垣市社会福祉協議会 地域福祉課長	山 田 孝	
29	(自主運行 バス関係)	養老町長	大 橋 孝	代理 産業建設部長 Zoom 松岡 弘泰
30		関ヶ原町長	西 脇 康 世	代理 企画政策課長 高木久之郎
31	オブザーバー (地域間幹 線系統関係)	羽島市 生活安全課長	渡 邊 誠	Zoom
32		瑞穂市 総合政策課主事	中 島 光 教	
33		海津市 市民活動推進課課長補佐	小野澤 孝 則	
34		神戸町 まちづくり戦略課課長補佐	和 藤 潤 司	Zoom
35		輪之内町 調整監兼住民課長	中 島 良 重	
36		安八町 住民環境課課長補佐	久保田 一 也	
37		大野町 政策財政課係長	常 富 善 久	

# 令和3年度 大垣市地域公共交通会議 第2回会議 席次表

と き 令和3年10月21日 (木) 10:30~12:00  
 ところ 大垣市役所 4階 情報会議室

事務局 (都市計画部交通政策課・都市計画課、健康福祉部高齢福祉課)

東海旅客鉄道(株)  
大垣駅長  
荒木 健治  
樽見鉄道(株)  
代表取締役社長  
不破 道夫

岐阜協立大学  
学長  
竹内 治彦  
名阪近鉄バス(株)  
取締役  
中村 和雄

大垣市  
市長  
石田 仁

岐阜県  
公共交通課主事  
水野 友裕  
中部運輸局岐阜運輸支局  
首席運輸企画専門官  
伊藤 一智

岐阜県大垣土木事務所  
施設管理課長  
辻 洋介  
国土交通省  
大垣維持出張所長  
高橋 衛

養老鉄道(株)  
代表取締役常務  
出井 洋司

スイトトラベル(株)  
タクシー事業部長  
石田 吉忠

岐阜近鉄タクシー(株)  
業務部長  
高橋 政信

大垣タクシー(株)  
代表取締役  
大角 勇雄

名阪近鉄バス労働組合  
執行委員長  
加藤 浩司

大垣市社会福祉協議会  
地域福祉課長  
山田 孝  
関ヶ原町  
企画政策課長  
高木 久之郎

大垣市交通安全女性  
連絡協議会 会長  
後藤 容子  
大垣観光協会  
理事  
箕浦 之治

大垣桜高等学校  
校長  
安田 ゆかり  
上石津地域の公共交  
通の検討に関する特  
別プロジェクトワー  
キンググループ  
杉田 邦隆

かがやきクラブ大垣  
会長  
西田 勝嘉  
大垣市女性連合会  
会長  
竹中 昌子

大垣市連合自治会連絡  
協議会 副会長  
後藤 文夫  
垂井警察署  
交通課長  
高橋 誠

大垣警察署  
交通第一課長  
小路 和公  
養老警察署  
交通課長  
楠山 貴司

Zoom参加  
 (公社)岐阜県バス協会  
 事務局長 森 淳三  
 中部交通(株)  
 代表取締役 藤埴 寛富  
 養老町 産業建設部 松岡 弘泰  
 部 長  
 羽島市 生活安全課 渡邊 誠  
 課 長  
 神戸町 まちづくり戦略課 潤司  
 課長補佐 和藤

記者席・随席・傍聴席

オブザーバー(瑞穂市、海津市、輪之内町、安八町、大野町)

スクリーン(Zoom参加)

北

出入口

出入口

## 大垣市の地域及び公共交通の現状について（案）

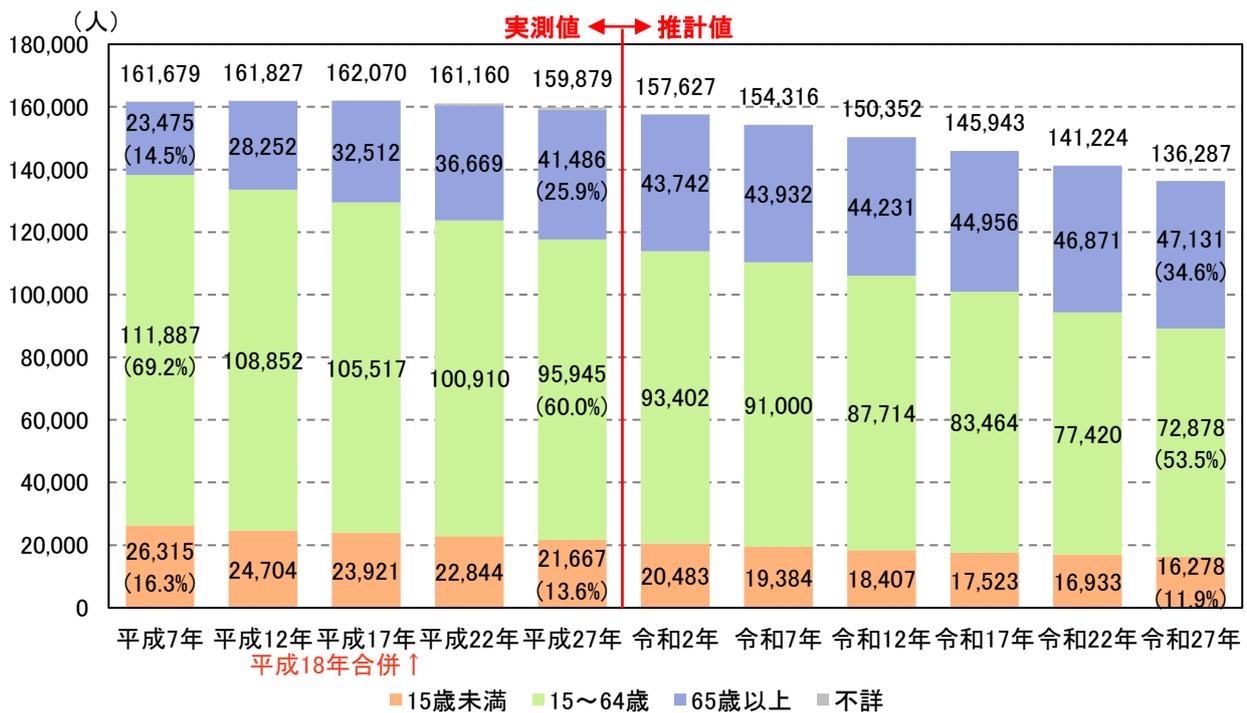
### 1 大垣市の地域概況等

#### (1) 人口

本市の人口は、平成17年の162,070人をピークに年々減少しており、平成27年には159,879人となっている。さらに、令和27年には136,287人まで減少すると予測されている。

人口が減少している一方で、65歳以上の高齢者人口は増加傾向にある。平成27年の高齢化率は25.9%となっており、平成7年と比較して11%高くなっている。今後も高齢化率は上昇する予測で、令和27年には高齢化率は34.6%になると予測されている。

【年齢3区分別人口の推移】



※平成17年以前は上石津町、墨俣町を合算した数値

(資料：国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所)

※高齢化率とは、総人口に占める65歳以上の人口の割合

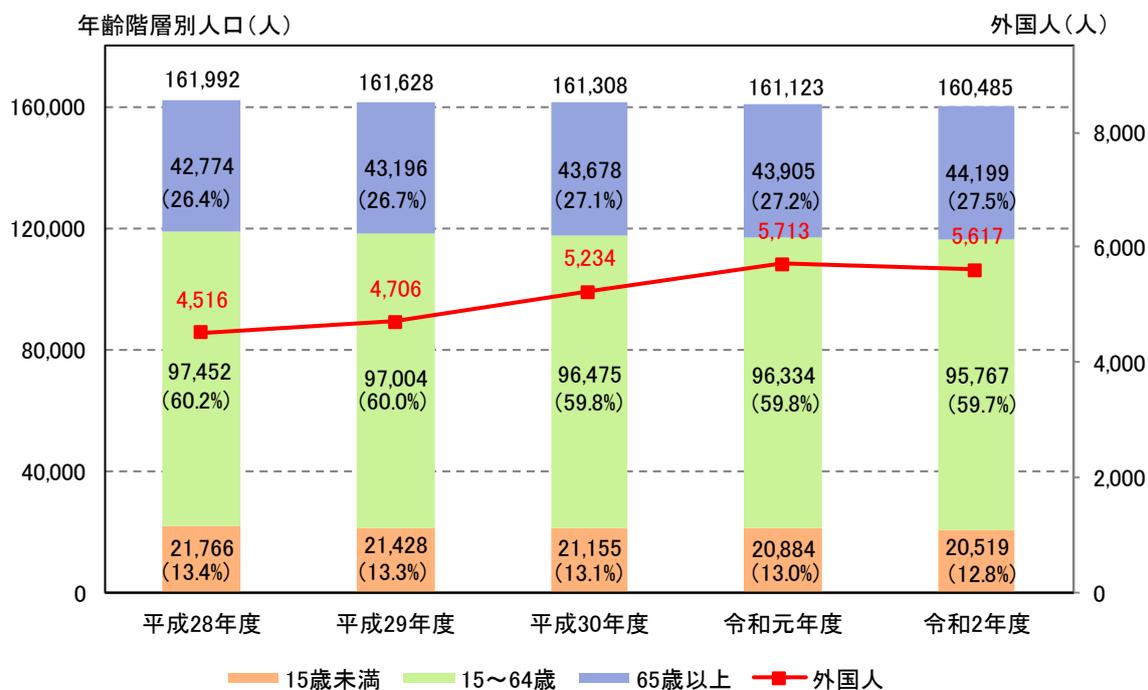
## 【大垣市の人口（住民基本台帳人口）、年齢階層別人口・構成比】

大垣市住民基本台帳によると、高齢化率が年々高くなる中、外国人は令和2年度で5,617人となっており、平成28年度の4,516人と比較すると約25%増えている。

人口減少が進展し、地域公共交通における通勤・通学利用の維持・確保が非常に厳しい状況が続く中で、高齢者や外国人は人数、割合ともに増加傾向にある。

(単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 前年度比	令和2年度 年齢階層別(構成比)
人 口	161,992	161,628	161,308	161,123	160,485 △0.4%	65歳以上 44,199 (27.5%) 15～64歳 95,767 (59.7%) 15歳未満 20,519 (12.8%)
内 外 国 人	4,516	4,706	5,234	5,713	5,617 △1.7%	( 3.5%)



(資料：住民基本台帳人口、外国人を含む)

【地区別の年齢3区分人口・高齢化率の推移（平成17年、平成27年国勢調査）】

国勢調査によると、地区別では、上石津地域（一之瀬、多良、時）や日新地区で高齢化率が高くなっている一方、安井、小野地区は比較的低く、また、生産年齢人口が増加している。

地区	平成17年（国勢調査）					平成27年（国勢調査）				
	0～14歳	15～64歳	65歳以上	合計	高齢化率	0～14歳	15～64歳	65歳以上	合計	高齢化率
興文	1,393	6,697	2,492	10,592	24%	1,526	6,393	2,837	10,786	26%
東	1,595	7,356	2,846	11,804	24%	1,301	6,414	3,080	10,839	28%
西	1,609	7,249	2,335	11,195	21%	1,621	7,048	2,768	11,510	24%
南	1,068	5,117	2,141	8,326	26%	740	4,076	2,328	7,171	32%
北	2,048	9,718	3,406	15,174	22%	1,610	8,407	4,191	14,289	29%
日新	355	2,163	824	3,342	25%	252	1,514	1,124	2,890	39%
安井	1,880	7,559	1,493	10,956	14%	1,968	7,822	2,260	12,157	19%
宇留生	1,453	5,829	1,877	9,162	20%	1,309	5,429	2,348	9,129	26%
静里	1,138	4,928	1,363	7,429	18%	997	4,375	1,847	7,231	26%
綾里	419	2,107	652	3,178	21%	349	1,646	939	2,937	32%
江東	1,531	6,391	1,358	9,289	15%	1,247	5,723	1,995	9,018	22%
川並	430	2,338	663	3,431	19%	370	2,003	906	3,298	27%
中川	1,881	8,785	2,097	12,797	16%	1,903	8,360	3,142	13,529	23%
小野	2,244	8,344	1,796	12,400	14%	2,204	8,715	2,814	13,814	20%
荒崎	1,138	4,410	924	6,472	14%	806	3,729	1,390	5,958	23%
赤坂	1,089	5,171	1,709	7,973	21%	1,125	4,458	2,093	7,699	27%
青墓	1,188	4,830	1,483	7,510	20%	1,062	4,294	2,030	7,400	27%
牧田	325	1,328	571	2,224	26%	237	1,161	631	2,030	31%
一之瀬	101	351	196	648	30%	89	308	197	594	33%
多良	242	1,232	679	2,153	32%	189	963	694	1,847	38%
時	160	761	477	1,398	34%	96	551	451	1,098	41%
墨俣	634	2,853	1,130	4,617	24%	666	2,556	1,421	4,655	31%
合計	23,921	105,517	32,512	162,070	20%	21,667	95,945	41,486	159,879	26%

地区	増減率（%）			
	0～14歳	15～64歳	65歳以上	合計
興文	10	△ 5	14	2
東	△ 18	△ 13	8	△ 8
西	1	△ 3	19	3
南	△ 31	△ 20	9	△ 14
北	△ 21	△ 14	23	△ 6
日新	△ 29	△ 30	36	△ 14
安井	5	4	51	11
宇留生	△ 10	△ 7	25	△ 0
静里	△ 12	△ 11	36	△ 3
綾里	△ 17	△ 22	44	△ 8
江東	△ 19	△ 11	47	△ 3
川並	△ 14	△ 14	37	△ 4
中川	1	△ 5	50	6
小野	△ 2	4	57	11
荒崎	△ 29	△ 15	50	△ 8
赤坂	3	△ 14	23	△ 3
青墓	△ 11	△ 11	37	△ 2
牧田	△ 27	△ 13	11	△ 9
一之瀬	△ 12	△ 12	1	△ 8
多良	△ 22	△ 22	2	△ 14
時	△ 40	△ 28	△ 6	△ 22
墨俣	5	△ 10	26	1
合計	△ 9	△ 9	28	△ 1

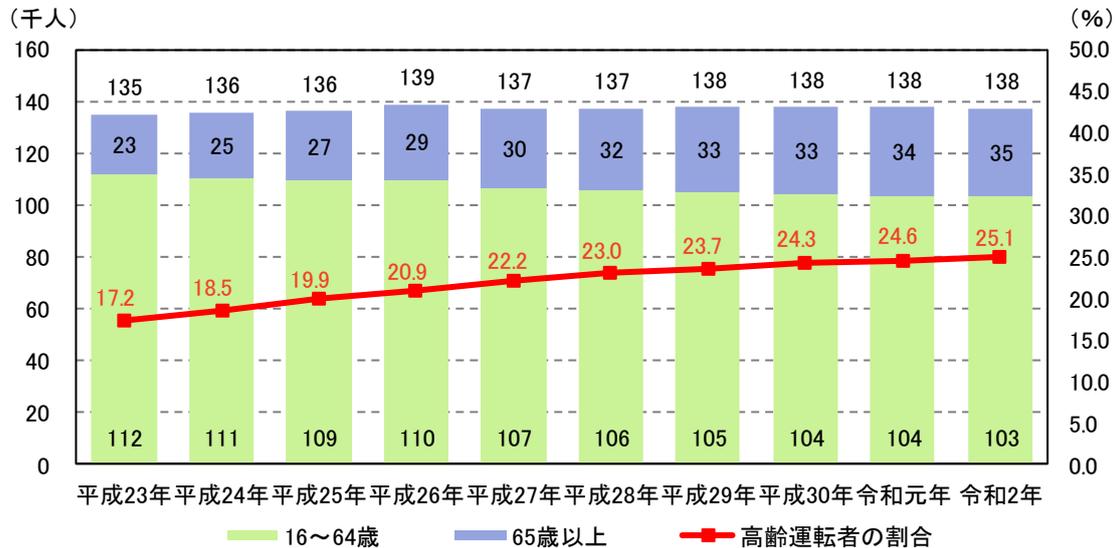
※合計値には年齢不詳を含む  
（資料：平成17年、平成27年国勢調査）

□：バス路線の見直し等実施地区  
（令和3年度）

## (2) 免許保有者数と高齢運転者数及び自主返納件数

大垣警察署管内分の免許保有者数は令和2年時点で137,602人となっている。

16～64歳の運転者数は減少している一方で65歳以上の高齢運転者数は増加しており、高齢運転者の割合は令和2年時点で25.1%となっている。



(資料：岐阜県警察本部運転免許課)

### 【運転免許証自主返納件数（申請による運転免許の取消件数、全年齢）】

全国的に高齢運転者による交通事故等が発生する中、令和2年の自主返納件数は、前年と比較して減少したものの、平成30年までの実績よりも多い件数で推移している。

(単位：件)

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	前年比
全国	345,313件	423,800件	421,190件	601,022件	552,381件	△ 8.1%
岐阜県	3,520件	5,639件	5,764件	8,302件	7,680件	△ 7.5%
大垣市	261件	431件	544件	710件	620件	△12.7%

(資料：警察庁交通局運転免許課 運転免許統計)

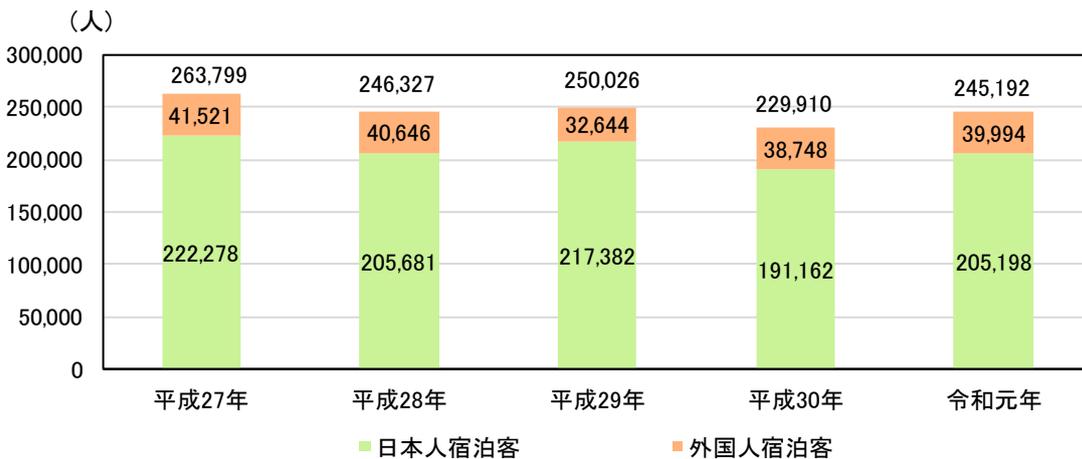
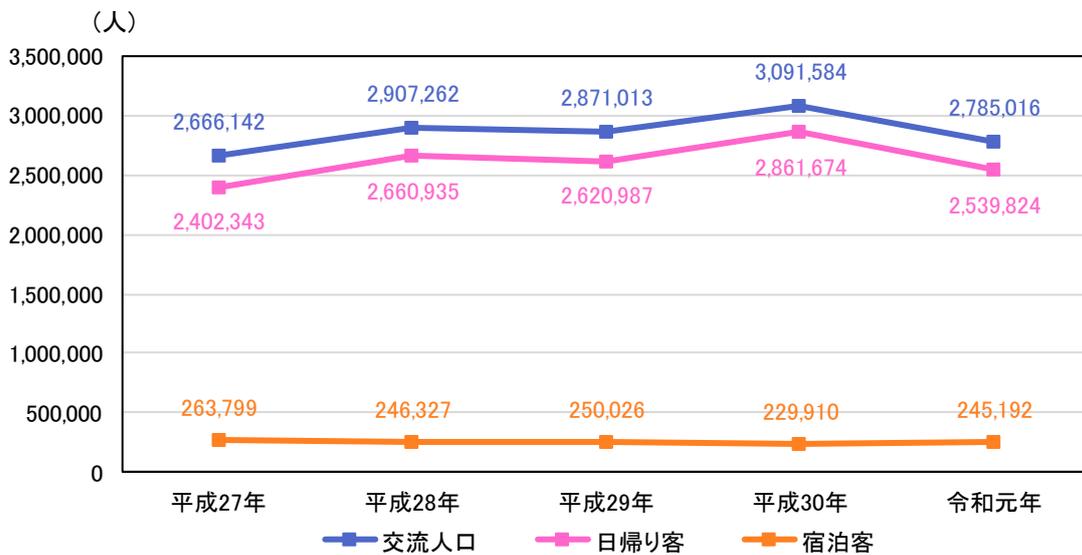
### (3) 観光の現状

本市の観光客の推移については、平成30年までは、交流人口及び日帰り客数がともに増加傾向で、令和元年は減少となっている。

しかし、年々減少傾向となっていた宿泊客数については、令和元年には約25万人と、対前年比7%増加となっている。

本市の宿泊客約25万人のうち、約4万人（宿泊客全体の16%）は外国人宿泊客となっている。

【観光客の推移】



(資料：大垣市)

## 2 公共交通の現状

### (1) 鉄道

養老線の大垣駅の1日の利用者数は、令和元年度時点で4,968人であり、増加傾向となっている。

また、樽見線の大垣駅の1日の利用者数は、令和元年度時点で737人であり、増減はあるものの、平成28年度から令和元年度までを比較しても、最も高くなっている。

しかし、令和2年3月以降の新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は前年度比で、養老線が約22%、樽見線が約26%の大きな減少となっている。

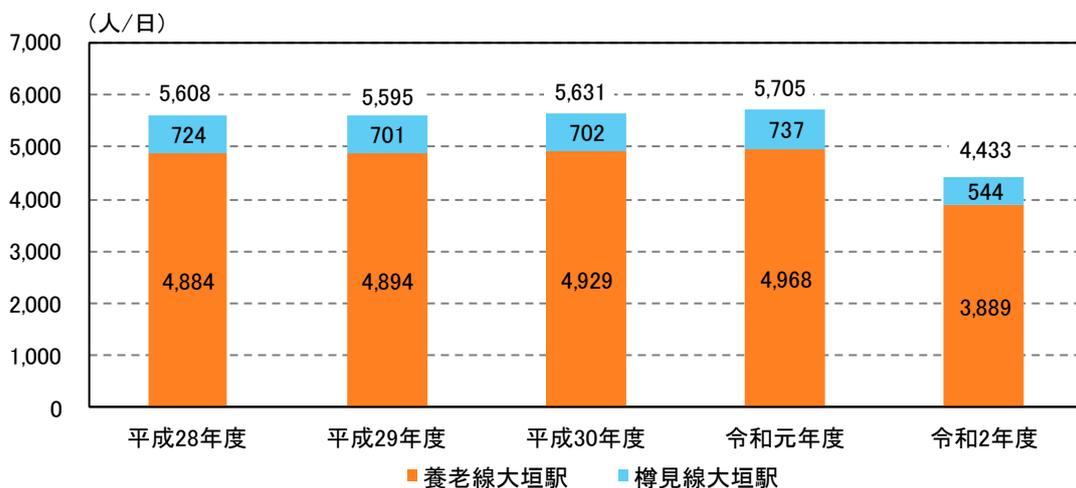
【大垣駅の1日の利用者数（乗車人数＝降車人数）】

(単位：人/日)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	前年度比
養老線	4,884	4,894	4,929	4,968	3,889	△21.7%
樽見線	724	701	702	737	544	△26.2%
合計	5,608	5,595	5,631	5,705	4,433	△22.3%
【参考】JR	17,079	17,156	17,152	17,149	—	—

※養老線、樽見線では、「(大垣駅の1日の)利用者数＝乗車人数＝降車人数」で算出

※JRでは、「(大垣駅の1日の)利用者数＝乗車人数」で算出（令和元年度実績まで）



(資料：交通事業者データより)

### 【大垣市内駅の年間の乗降人数】

大垣市内の養老線駅は7駅あり、7駅の乗降人数の合計は、令和元年度時点で4,959,370人であり、増加傾向となっている。

また、樽見線駅は2駅あり、2駅の乗降人数の合計は、令和元年度時点で624,150人であり、増減はあるものの、比較的高くなっている。

しかし、令和2年3月以降の新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は前年度比で、養老線が約20%、樽見線が約26%の大きな減少となっている。

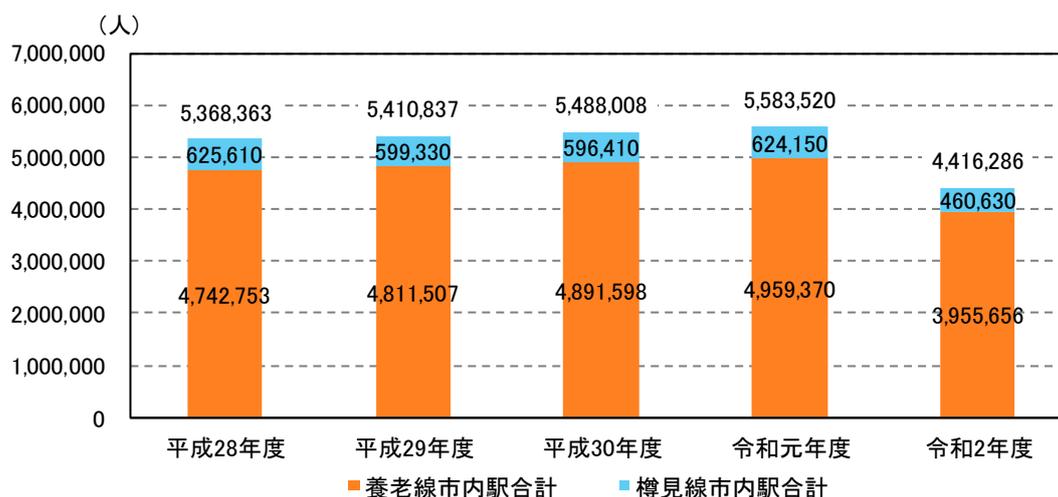
(単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	前年度比
養老線	4,742,753	4,811,507	4,891,598	4,959,370	3,955,656	△20.2%
樽見線	625,610	599,330	596,410	624,150	460,630	△26.2%
合計	5,368,363	5,410,837	5,488,008	5,583,520	4,416,286	△20.9%
【参考】JR	6,348,337	6,378,529	6,372,360	—	—	—

※養老線、樽見線では、「乗降人数＝乗車人数＋降車人数」で算出

※JRは、「乗車人数」のみ（平成30年度実績まで）

※JRの市内駅は、大垣駅と美濃赤坂駅（荒尾駅は含まない）



(資料：交通事業者データより)

## 【養老線の年間輸送人員】

養老線の輸送人員は、平成30年度までは、微増で推移している。

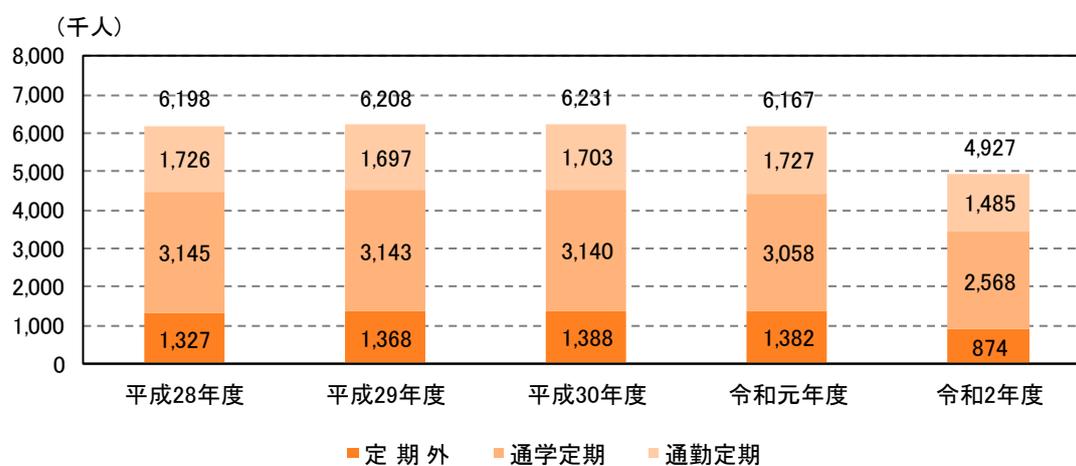
しかし、令和2年3月以降の新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた結果、令和2年2月までは微増で推移していた令和元年度は前年度に比べ減少し、さらに、令和2年度は前年度比で、約20%の減少となっている。

特に、定期外利用の減少が大きく、約37%の減少となっている。

また、利用者の約5割を占める通学定期利用も減少したことで、輸送人員全体が大きく減少している。

(単位：千人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	前年度比
通 勤	1,726	1,697	1,703	1,727	1,485	△14.0%
通 学	3,145	3,143	3,140	3,058	2,568	△16.0%
定期外	1,327	1,368	1,388	1,382	874	△36.8%
合 計	6,198	6,208	6,231	6,167	4,927	△20.1%



(資料：交通事業者データより)

### 【樽見線の年間輸送人員】

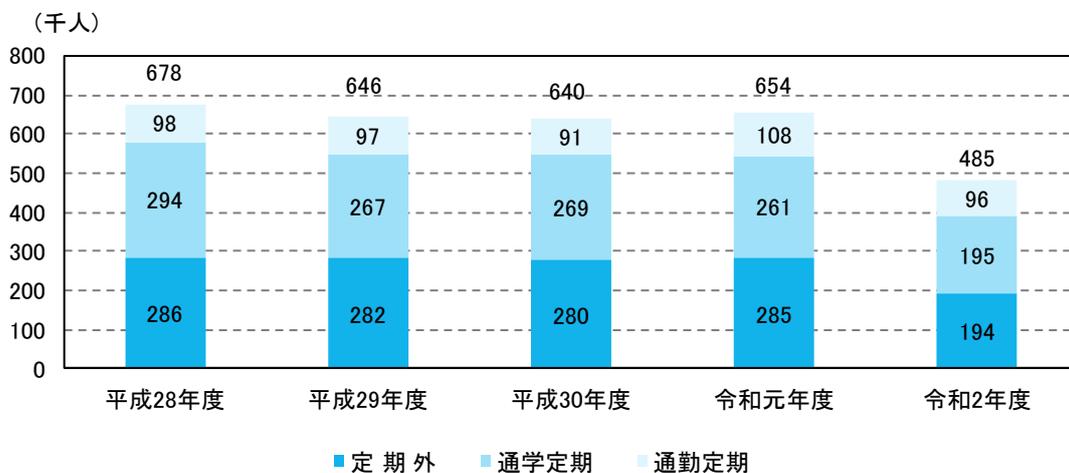
樽見線の輸送人員は、令和元年度まで、増減を繰り返しながらも横ばいで推移している。

しかし、令和2年3月以降の新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた結果、令和2年度は前年度比で、約26%の減少となっている。

特に、「桜輸送」や「モレラ岐阜駅利用」などの定期外利用の減少が大きく、約32%の減少となっている。

(単位：千人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	前年度比
通 勤	98	97	91	108	96	△11.1%
通 学	294	267	269	261	195	△25.3%
定期外	286	282	280	285	194	△31.9%
合 計	678	646	640	654	485	△25.8%



(資料：交通事業者データより)

## (2) 路線バス

バスの年間輸送人員について、令和元年度までは、自主運行バス及び地域間幹線系においては増加傾向であり、事業者路線は増減を繰り返している。

しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により、前年度比で、自主運行バスについては約15%、地域間幹線系統は約7%、事業者路線は約9%、全路線合計では、約10%の減少となっている。

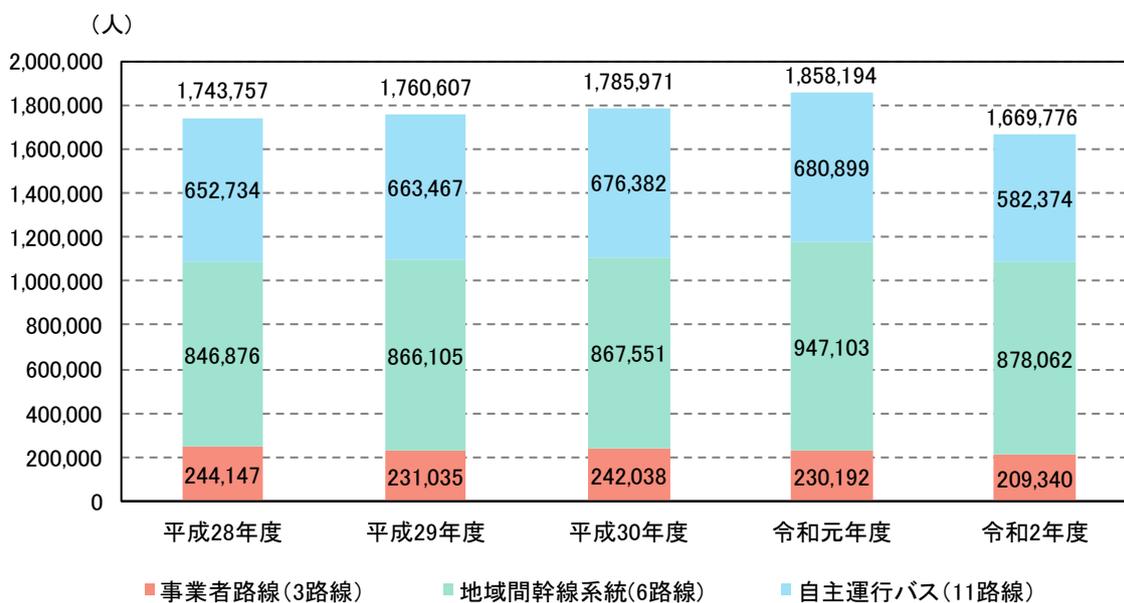
【路線バスの年間輸送人員（大垣市関連路線）】

(単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	前年度比
自主運行	652,734	663,467	676,382	680,899	582,374	△14.5%
地域間	846,876	866,105	867,551	947,103	878,062	△7.3%
事業者	244,147	231,035	242,038	230,192	209,340	△9.1%
合計	1,743,757	1,760,607	1,785,971	1,858,194	1,669,776	△10.1%

※バス年度（例．令和2年度：令和元年10月1日～令和2年9月30日）

※事業者路線の内、スクール線、季節路線は除く



(資料：交通事業者データより)

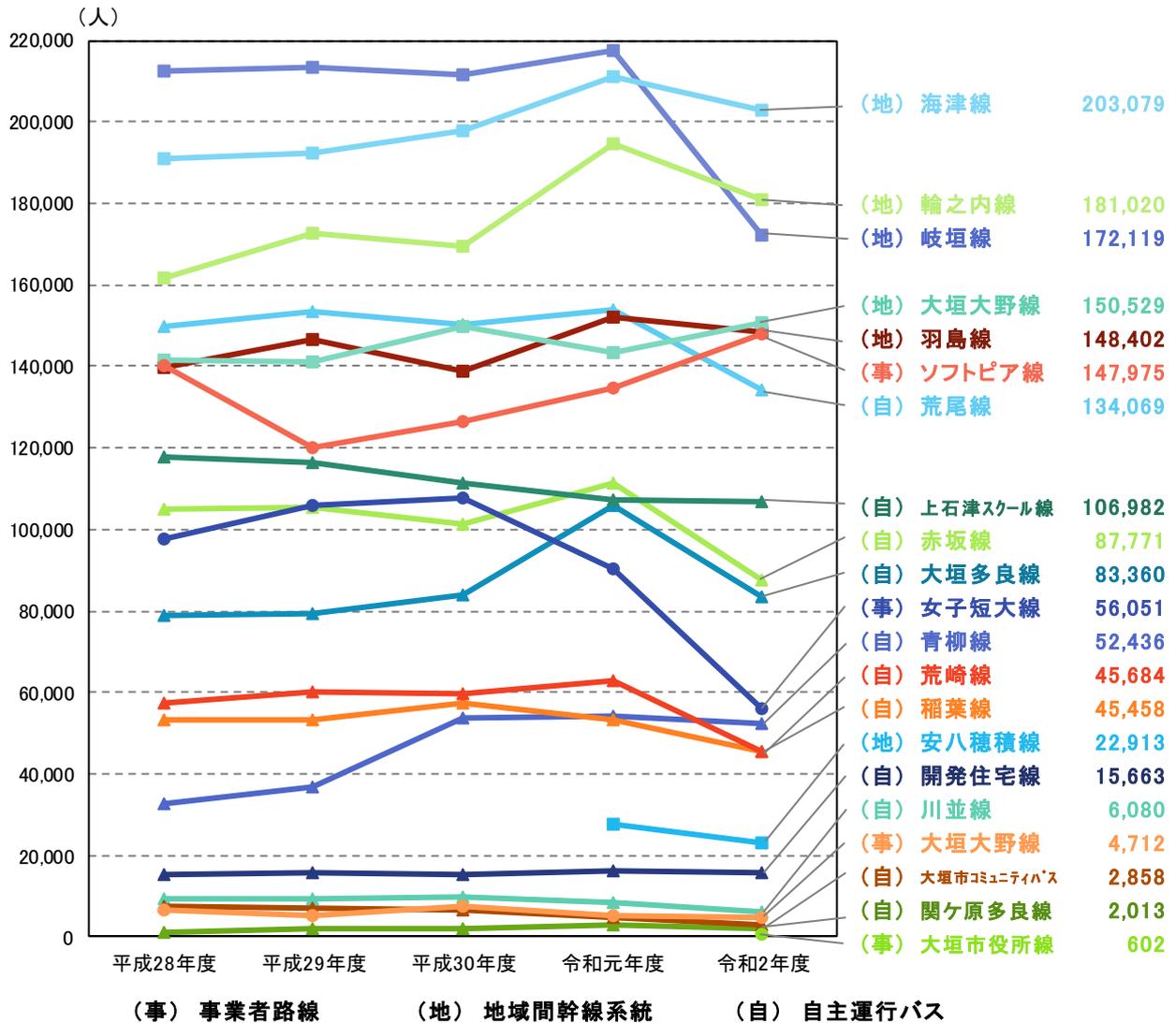
## 【路線バスの路線別年間輸送人員の推移（大垣市関連路線）】

路線ごとで傾向は異なるものの、多くの路線で、令和2年3月以降の新型コロナウイルス感染症の影響受け、大きく減少している。

特に、岐垣線や女子短大線など、緊急事態宣言下での高校や大学等の休校やリモート授業等により、減少幅が大きくなっている。

なお、令和2年度の通学定期購入者が例年に比べ多かった大垣大野線や、通勤定期での利用が主であり、また、近年増加傾向であることから令和2年4月に増便を行ったソフトピア線では、利用者が増加している。

また、イオンモール大垣への通勤利用や当施設への一時利用が増加している青柳線については、減少幅が小さくなっている。



(資料：交通事業者データより)

### 【路線バスの大垣駅1日の乗降人数】

大垣駅1日の乗降人数について、乗車、降車ともに、令和元年度までは、増加傾向となっており、乗降人数の合計は、1日4,000人程度となっている。

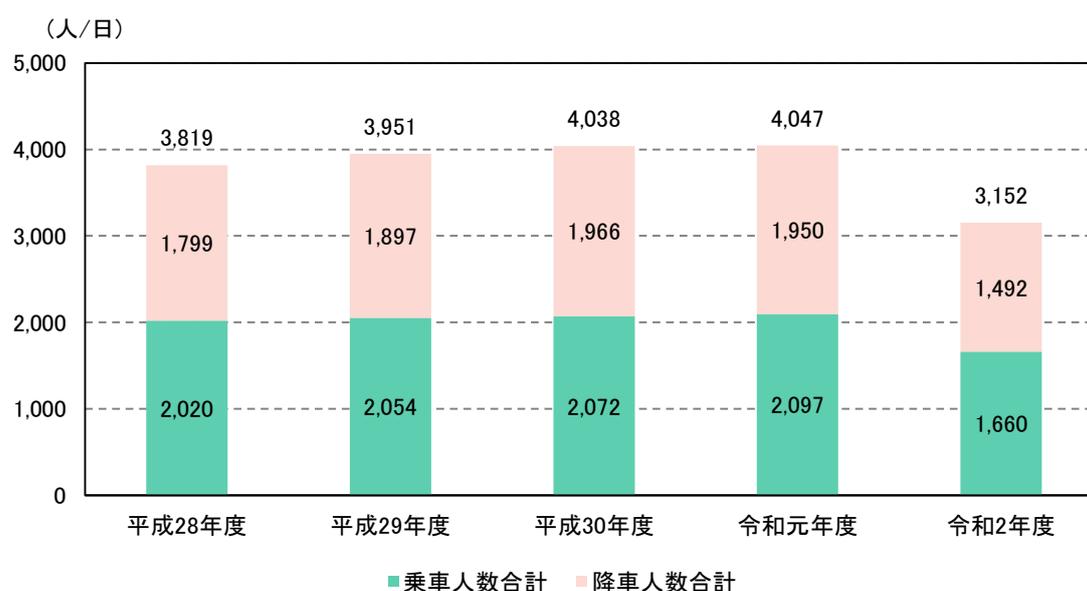
しかし、令和2年3月以降の新型コロナウイルス感染症の影響により、乗車、降車ともに、前年度比で、大垣駅前が約16～17%、大垣駅北口が約33～40%の減少となっている。

大垣駅北口については、大垣女子短大や岐阜協立大学への通学利用者の減少が大きく影響している。

また、乗降人数の合計は、前年度比約22%の減少で、約3,000人となっている。

(単位：人/日)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	前年度比
乗車	大垣駅前	1,448	1,411	1,454	1,517	1,269	△16.3%
	大垣駅北口	572	643	618	580	391	△32.6%
	乗車人数合計	2,020	2,054	2,072	2,097	1,660	△20.8%
降車	大垣駅前	1,277	1,280	1,356	1,394	1,157	△17.0%
	大垣駅北口	522	617	610	556	335	△39.7%
	降車人数合計	1,799	1,897	1,966	1,950	1,492	△23.5%
乗降人数合計		3,819	3,951	4,038	4,047	3,152	△22.1%



(資料：交通事業者データより)

### (3) タクシー

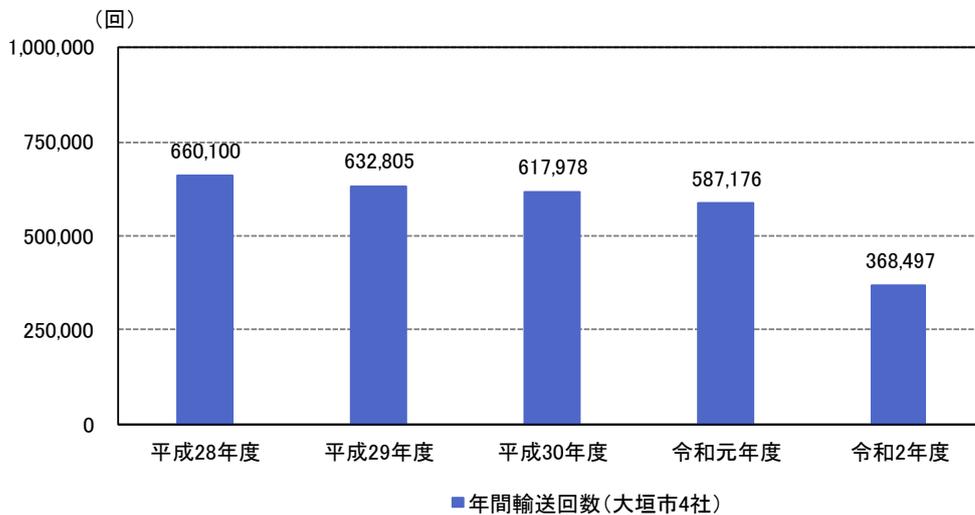
大垣市のタクシー会社4社の年間輸送回数は減少傾向となっており、また、令和2年3月以降の新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は大きく減少している。

岐阜県全体の法人タクシー会社では、タクシー事業の適正化により車両数が減少傾向となっている。また、慢性的な運転者不足により、運転者数も減少傾向となっている。

【タクシーの年間輸送回数（大垣市4社）】

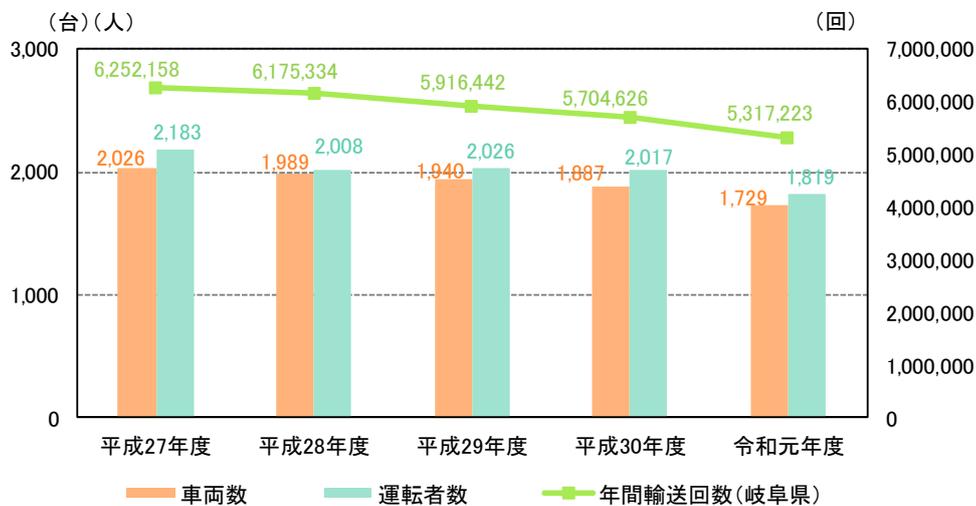
(単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	前年度比
大垣市4社	660,100	632,805	617,978	587,176	368,497	△37.2%



(資料：交通事業者データより)

【岐阜県内法人タクシーの状況等】



(資料：中部運輸局「数字で見る中部の運輸2021」より)

#### (4) 公共交通の維持に対する市の負担額

公共交通の維持に対する市負担額は、増加傾向が続いている。

路線バスでは、運転手不足等の影響による人件費の増大や、車両価格の高騰、燃料費の上昇など、運行にかかる経費が増加傾向にあるため、令和元年度までの利用者及び運賃収入の増加に関わらず、市負担額は増加している。

また、令和2年度は、運行に係る経費の増加だけでなく、令和2年3月以降の新型コロナウイルス感染症の影響による、大幅な利用者及び運賃収入の減少により、市負担額が増加している。

養老線については、平成30年1月1日に事業形態の変更を行い、沿線市町が設立した（一社）養老線管理機構が、施設や車両等の維持管理を担っており、そのため平成30年度の負担額から大きく増加している。

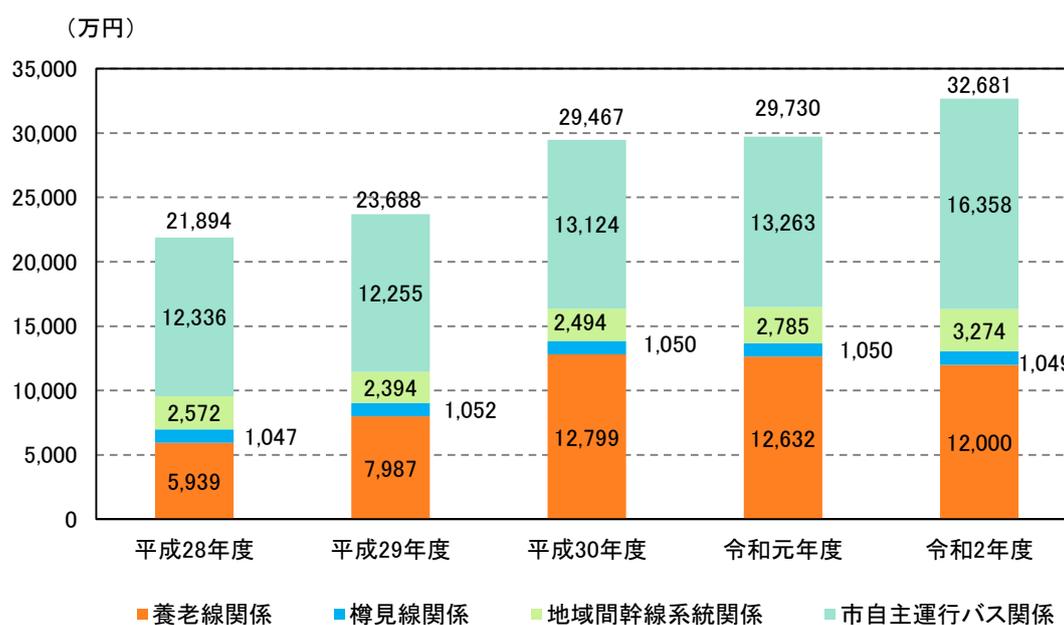
#### 【公共交通の維持に対する市の負担額】

(単位：万円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	前年度比
養老線	5,939	7,987	12,799	12,632	12,000	△ 5.0%
樽見線	1,047	1,052	1,050	1,050	1,049	△ 0.1%
路線バス	地域間	2,572	2,494	2,785	3,274	17.6%
	市自主運行	12,336	12,255	13,124	13,263	23.3%
合計	21,894	23,688	29,467	29,730	32,681	9.9%

※鉄道：会計年度、バス：バス年度（前述のとおり）

※市自主運行バス（市自主運行）：大垣市の負担額（養老町、関ヶ原町分を除く）



(資料：大垣市)

### (5) 公共交通事業（市自主運行バス）の収支

本計画では、市外等への通勤・通学者のニーズに対応するため、大垣駅へ向かう路線バスを維持していくこととしている。

こうした中、大垣市がバス事業者に運行を委託している市自主運行バスについては、移動ニーズや地域特性に合わせたサービスの改善や見直し等に取り組むとともに、効率化も図り、持続可能な公共交通としていくこととしている。

令和元年度までは、運行経費及び市負担額が増加しているものの、運賃収入等が増加していることから、収支率は横ばいとなっている。

しかし、令和2年度は、令和2年3月以降の新型コロナウイルス感染症の影響により、収支率は大幅に低下している。

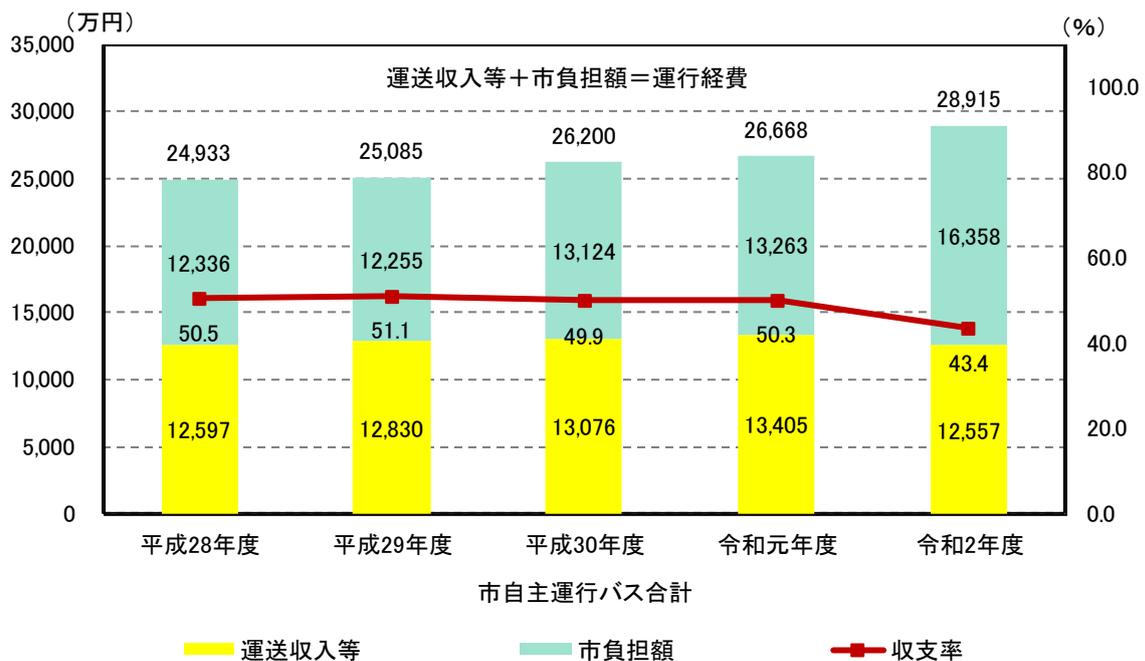
#### 【市自主運行バス合計の収支率の推移】

(単位：万円)

路線名	項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	前年度比
市自主 運行バ ス合計	運賃収入等	12,597	12,830	13,076	13,405	12,557	△ 6.3%
	市負担額	12,336	12,255	13,124	13,263	16,358	23.3%
	収支率	50.5%	51.1%	49.9%	50.3%	43.4%	△ 6.8pt

※収支率(%) = 運賃収入等/運行経費 \* 100、運行経費 = 運賃収入等 + 市負担額 (表中略)

※市自主運行バス：大垣市の負担額等（養老町、関ヶ原町分を除く）



(資料：大垣市)

### 【市自主運行バス路線別の収支率の推移】

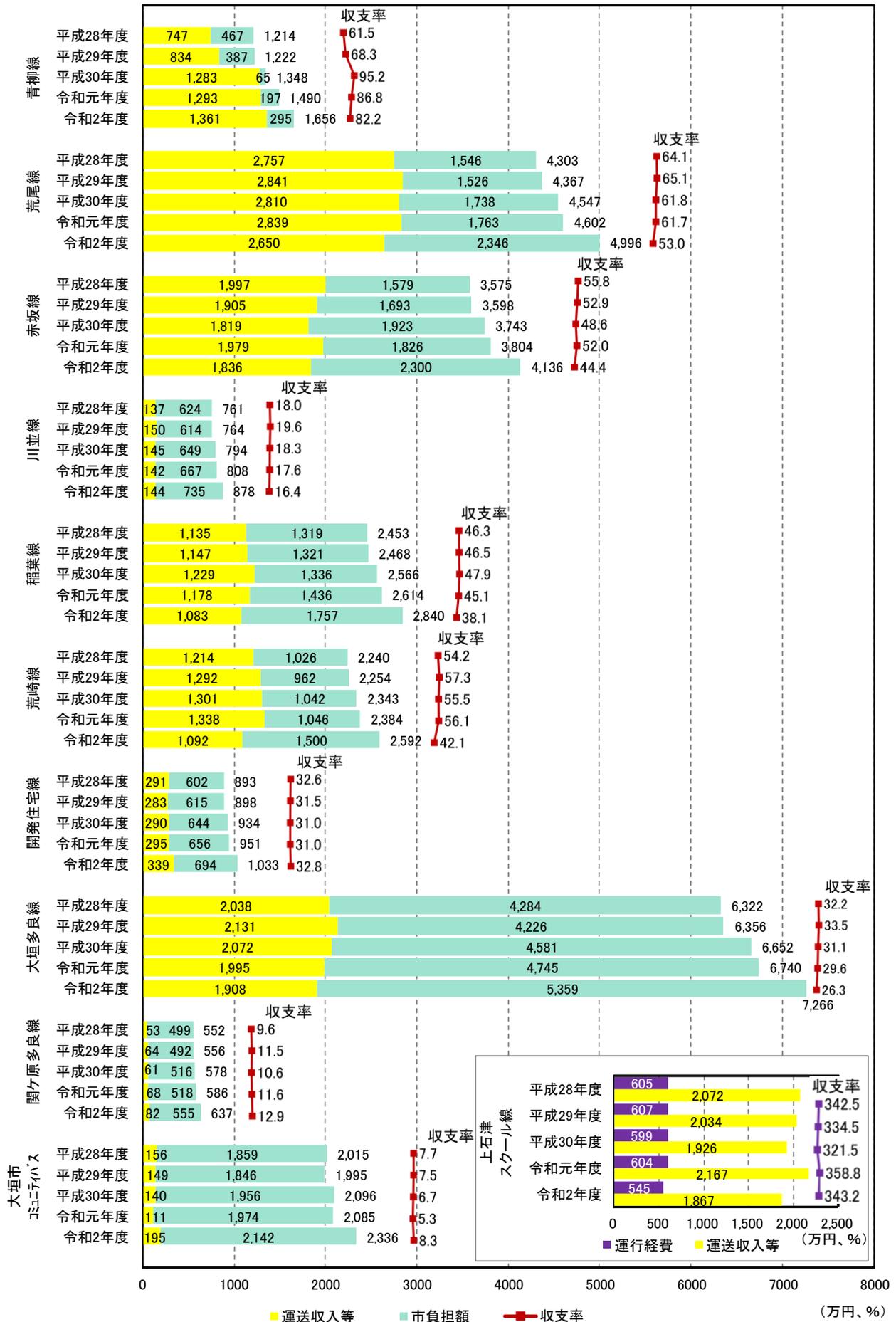
路線別では、利用者が近年増加傾向にある青柳線については、令和2年3月以降の新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、収支率が高い水準となっている。

また、大垣多良線や大垣市コミュニティバスについては、市負担額が大きいにもかかわらず、収支率は低い水準となっている。

ただし、路線により、地域の状況、バスの運行状況（本数、経由地）や利用状況（定期・定期外）等が大きく異なることから、これらの路線ごとの状況等を踏まえた上で、効率化を図りつつ、運行を維持していく必要がある。

（単位：万円）

路線名	項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	前年度比
青柳線	運賃収入等	747	834	1,283	1,293	1,361	5.3%
	市負担額	467	387	65	197	295	49.7%
	収支率	61.5%	68.3%	95.2%	86.8%	82.2%	△ 4.6pt
荒尾線	運賃収入等	2,757	2,841	2,810	2,839	2,650	△ 6.7%
	市負担額	1,546	1,526	1,738	1,763	2,346	33.1%
	収支率	64.1%	65.1%	61.8%	61.7%	53.0%	△ 8.6pt
赤坂線	運賃収入等	1,997	1,905	1,819	1,979	1,836	△ 7.2%
	市負担額	1,579	1,693	1,923	1,826	2,300	26.0%
	収支率	55.8%	52.9%	48.6%	52.0%	44.4%	△ 7.6pt
川並線	運賃収入等	137	150	145	142	144	1.4%
	市負担額	624	614	649	667	735	10.2%
	収支率	18.0%	19.6%	18.3%	17.6%	16.4%	△ 1.2pt
稲葉線	運賃収入等	1,135	1,147	1,229	1,178	1,083	△ 8.1%
	市負担額	1,319	1,321	1,336	1,436	1,757	22.4%
	収支率	46.3%	46.5%	47.9%	45.1%	38.1%	△ 6.9pt
荒崎線	運賃収入等	1,214	1,292	1,301	1,338	1,092	△18.4%
	市負担額	1,026	962	1,042	1,046	1,500	43.4%
	収支率	54.2%	57.3%	55.5%	56.1%	42.1%	△14.0pt
開発住宅線	運賃収入等	291	283	290	295	339	14.9%
	市負担額	602	615	644	656	694	5.8%
	収支率	32.6	31.5%	31.0%	31.0%	32.8%	1.8pt
大垣多良線	運賃収入等	2,038	2,131	2,072	1,995	1,908	△ 4.4%
	市負担額	4,284	4,226	4,581	4,745	5,359	12.9%
	収支率	32.2%	33.5%	31.1%	29.6%	26.3%	△ 3.3pt
関ヶ原多良線	運賃収入等	53	64	61	68	82	20.6%
	市負担額	499	492	516	518	555	7.1%
	収支率	9.6%	11.5k	10.6	11.6%	12.9%	1.3pt
上石津スクール線	運賃収入等	2,072	2,034	1,926	2,167	1,867	△13.8%
	運行経費	605	607	599	604	545	△ 9.8%
	収支率	342.5%	334.5%	321.5%	358.8%	343.2%	△15.6pt
大垣市コミュニティバス	運賃収入等	156	149	140	111	195	75.7%
	市負担額	1,859	1,846	1,956	1,974	2,142	8.5%
	収支率	7.7%	7.5%	6.7%	5.3%	8.3%	3.0pt



(6) 自主運行バスの実車走行キロ当たりの輸送人員（輸送人員÷実車走行キロ）

当指標は、市自主運行バスの運行効率を表す指標であり、市自主運行バスの実車走行1キロメートル当たりの輸送人員で示される。

また、年間輸送人員の増加又は年間実車走行キロの減少により、当指標の増加（運行の効率化を図ること）となる。

当指標について、令和元年度までは、実車走行キロに大きな増減がない中、年間輸送人員が増加傾向となっていることから、当指標も増加傾向となっている。

しかし、令和2年度は、令和2年3月以降の新型コロナウイルス感染症の影響により、年間輸送人員が大きく減少したため、当指標も大きく減少している。

(単位：人/km)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
年間輸送人員	628,102人	638,468人	650,330人	655,598人	561,953人
年間実車走行キロ	697,635.0km	696,104.4km	697,223.3km	696,504.8km	695,923.4km
実車走行キロ当たりの輸送人員	0.90	0.92	0.93	0.94	0.81

※当指標には、養老町及び関ヶ原町自主運行バスは含まれない。

【用語解説（路線バス）】	
自主運行バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>各市町から依頼（協定書による委託等）を受けた乗合バス事業者（名阪近鉄バス）が、道路運送法の許可を受けて運行するものであり、地域公共交通会議等において協議が行われ合意されたものである。</li> <li>大垣市に係る自主運行バスのうち、大垣多良線、関ヶ原多良線については、養老町、関ヶ原町と共同で運行している。</li> <li>本資料で記載されている「市自主運行バス」については、上記の2路線を大垣市分のみ按分した数値としている。</li> </ul>
地域間幹線系統	主に大垣市と他の市町をつなぐ路線で、名阪近鉄バスが国や県、沿線市町から補助を受けて運行している路線。
事業者路線	名阪近鉄バスが単独で運行している路線 ※本資料には、スクール線（大垣女子短大、岐阜協立大等）や季節路線（大垣伊吹山線、大垣競輪場線等）は含まない。
実車走行キロ	バスが実際に営業走行をした距離のこと（回送運行は含まない）

大垣市地域公共交通網形成計画 目標達成のための施策・事業の進捗状況について（案）

第5章 目標達成のための施策・事業

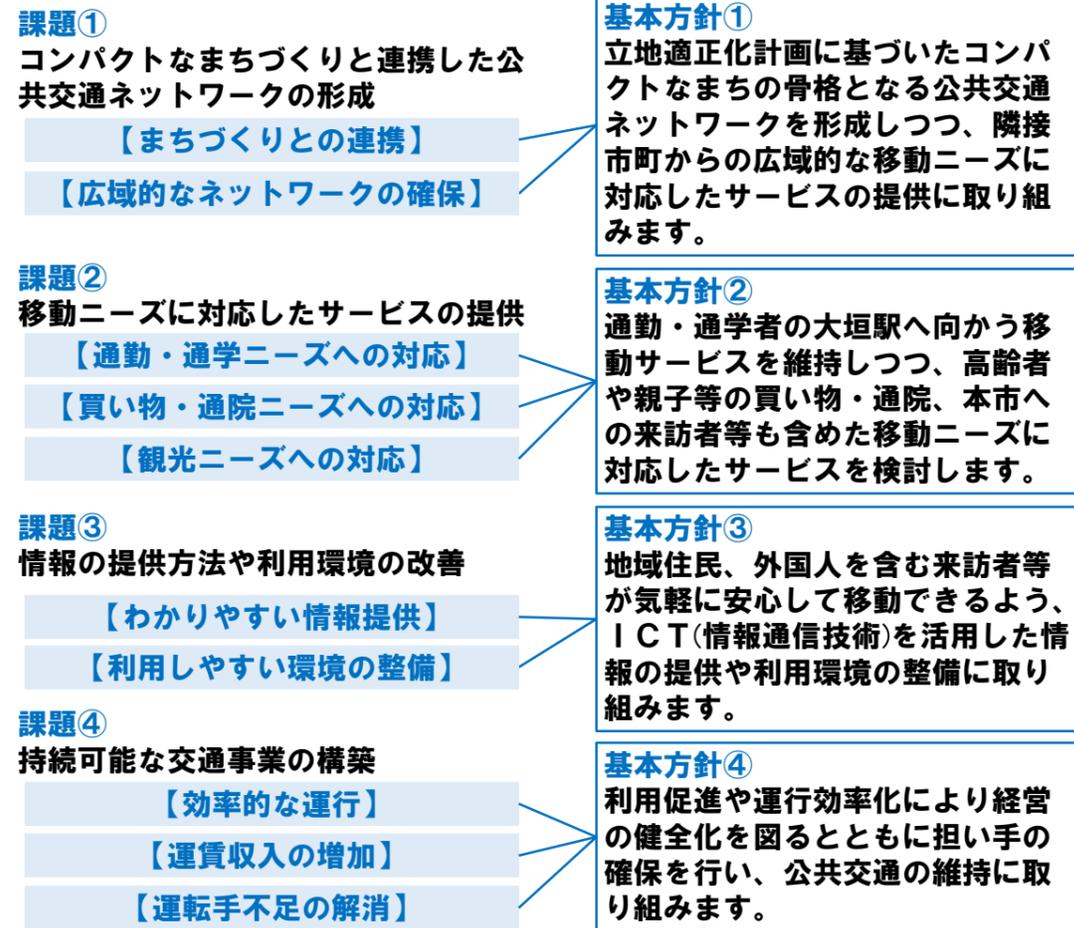
1 事業体系

将来像の実現を図るための目標1～4を達成するために実施する事業は、次のとおりです。

【将来像】

「持続可能なまちづくりや安心・安全な暮らしを支える公共交通体系づくり」

【基本方針・目標】



事業No.	事業内容	目標1	目標2	目標3	目標4
事業1	公共交通の維持	○			○
事業2	移動ニーズや地域特性等に対応したサービスの見直し	○	○	○	○
事業3	大垣市外出支援サービス事業	○			
事業4	買い物支援事業	○			
事業5	社会福祉法人、地域住民等が連携したサービス	○			
事業6	利用環境の改善	○	○	○	
事業7	路線バスのバスロケーションシステム	○	○	○	
事業8	路線バスの経路検索システム	○	○	○	
事業9	ICTを活用した情報提供	○	○		
事業10	キャッシュレス化の推進	○	○		
事業11	利用者負担の軽減		○	○	
事業12	ダイヤ調整		○	○	
事業13	公共交通マップの作成		○	○	
事業14	鉄道駅やバス停等での案内や名称等の改善	○	○		
事業15	案内表示、車内アナウンス等の多言語化の推進	○	○		
事業16	運転免許証自主返納支援事業の実施及び拡充		○	○	
事業17	大垣市高齢者バス通院助成事業			○	
事業18	障がい者の交通運賃割引			○	
事業19	大垣市親子バス利用支援事業			○	
事業20	大垣市多胎家庭おでかけアシストタクシー事業			○	
事業21	企画乗車券の導入		○	○	
事業22	年間通学定期券		○	○	
事業23	各種イベントや商業施設、観光施設等と連携した利用促進や普及啓発			○	○
事業24	イベント等における情報の発信		○	○	
事業25	モビリティ・マネジメントの推進			○	
事業26	交通事業者と連携した記念事業の実施			○	
事業27	路線バスの回送車の有効活用等による増便や運賃収入の確保	○			○
事業28	旅行商品やグッズ等の販売による収入確保				○
事業29	運転手等の担い手確保	○			○
事業30	交通事業者や地域住民、関係機関等と連携した運行内容や利用促進についての検討	○			○

○：実施済み、実施中    △：実施予定、実施に向けて検討中    ×：実施予定無し

事業No.	事業内容等	令和2年度実績等	令和3年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業1	<b>公共交通の維持</b> <b>【事業目的】</b> ・公共交通は市民の暮らしを支えるための大切な移動手段として必要とされていることから、地域の足となる鉄道やバスを継続的に運行します。  <b>【事業内容】</b> ・養老線については、路線等の施設の保有及び維持管理を行う養老線管理機構と、養老線の運行を担う事業者が連携して運行を維持します。 ・樽見線については、沿線5市町でつくる樽見鉄道連絡協議会による財政支援を継続し、協議会と事業者が連携して運行を維持します。 ・バスについては、国や県の補助金を活用しつつ、バス事業者や近隣市町と連携して運行します。 ・また、必要に応じて市がバス事業者に運行を委託するとともに、効率化を図りつつ運行を維持します。	<b>継続</b> ・交通事業者においては、新型コロナウイルス感染症の影響等により、利用者及び運送収入が大幅に減少する中、人件費の削減や雇用調整助成金の活用等、運行経費の削減に努めながら、従来からの運行を維持した。 （一部減便等有）  ※各社、車両の抗ウイルス、抗菌加工、車内消毒等、新型コロナウイルス感染症対策に努めながら、運行を維持した。	継続	名阪近鉄バス 鉄道事業者 タクシー事業者	○
		<b>継続</b> ・大垣市においては、各社、運行が維持できるよう、継続して支援を実施した。	継続	大垣市 名阪近鉄バス 樽見鉄道 養老鉄道	○
事業2	<b>移動ニーズや地域特性等に対応したサービスの見直し</b> <b>（事業2-1）バス路線の見直し</b> <b>【事業目的】</b> ・宅地化等により人口が増加している地域や住民の利用意向が高い地域等、現状の公共交通のサービスでは地域の移動ニーズに対応できていない地域において、地域の移動ニーズに合わせたサービスの見直しを行います。  <b>【事業内容】</b> ・路線の延伸、運行経路や運行本数の見直し等を行います。 ・なお、再構築の実施にあたっては、随時利用者数等を把握し、定期的に見直しを行います。	ソフトピア線を増便（令和2年4月1日実施） 平日 28.5往復 → 30.0往復 土日祝 15.5往復 → 18.5往復	実施済	名阪近鉄バス	○
		<b>青柳線の増便を検討</b> 回送等を活用した増便により、日中のイオンモール大垣等への買い物利用及び、夜間の帰宅時間帯の利便性の向上を図る。 平日 11.5往復 → 15.0往復 土（日祝） 11.0（10.5）往復 → 13.5（13.0）往復	青柳線の増便を実施 （令和3年4月1日）  ※名阪近鉄バスの乗降調査データを利用して状況等を把握	大垣市 名阪近鉄バス	○
		<b>荒尾線の経路変更を検討</b> 既存のバス路線の経路を変更することにより、人口が増加している安井地区におけるバス利便性の向上を図る。 変更前：禾ノ森 → 西濃運輸前 → 市民会館 変更後：禾ノ森 → 大井・東前 → 市民会館  （対象バス停「東前・大井」） 平日 4.0往復 → 23.5往復 土（日祝） 4.0（2.5）往復 → 14.0（12.5）往復	荒尾線の経路変更を実施 （令和3年4月1日）  ※名阪近鉄バスの乗降調査データを利用して状況等を把握 ※地元自治会への再周知を実施	大垣市 名阪近鉄バス 地域住民	○
		地区ごとに順次検討・実施	継続	大垣市 名阪近鉄バス 地域住民	△

事業No.	事業内容等	令和2年度実績等	令和3年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業2	<p><b>(事業2-2) 上石津地域公共交通の再構築</b></p> <p><b>【事業目的】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>上石津地域は飛び地であるために大垣市中心部までの距離が長く、かつ標高800メートル前後の山に囲まれ谷筋に集落が点在していることにより、バス路線は長くなるとともに、利用者が少なくなっています。</li> <li>現在の利用状況やニーズに応じて公共交通を再構築することにより、上石津地域の生活利便性を向上します。</li> </ul> <p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住民からの要望が多かった養老町内の商業施設及び医療施設等の主要施設に、悠楽苑を乗継拠点としてアクセスできるようにするなど、利便性を向上させるとともに、運行方法等について地域住民と協働し、検討します。</li> <li>また、高齢者等の日常生活における移動においては、「自動車販売店各社による地域支援活動（トヨタ・モビリティ基金事業）」の資金助成を受け、地域住民が中心となり、実証実験等を踏まえながら検討を進めます。</li> <li>通学で利用することが多いJR関ヶ原駅へ向かう便を運行します。</li> <li>時からJR大垣駅まで運行している大垣多良線については、大垣地域、養老地域に比べ、上石津地域内の利用が著しく少ないため、養老町内～JR大垣駅間のみ運行することとし、効率的な運行を図ります。</li> <li>再構築案について、運行の経緯や利用方法を理解していただくための取り組みや利用促進のための取り組みを実施します。 (取組例) 居住地別のマイマップの作成・配布、バス停に乗換案内を表示、乗継割引等の運賃施策の実施、住民説明会を随時開催、運行前に試乗会を開催</li> <li>なお、再構築の実施にあたっては、利便性、効率性の双方を現状より向上させることを目的としているため、随時利用者数等を把握し、定期的に見直しを行います。</li> </ul>	<p>上石津地域公共交通の再構築を検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度から実施している全戸配布のアンケート調査や地域住民との意見交換会等により、再構築の内容等を検討。</li> <li>下記の再構築(案)については、上石津地域住民で組織される特別プロジェクトと協議し、令和3年4月1日に再構築を実施。</li> <li>居住地別の路線図及びマイ時刻表の再配布等により、地域住民への再周知を実施。</li> </ul> <p><b>【大垣多良線】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「大垣駅前」から「ザ・ビッグ養老店」までの運行</li> <li>路線名は「綾里養北線」</li> <li>大垣市内(「栄町」まで)の運行本数は維持</li> </ul> <p><b>【関ヶ原多良線】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「関ヶ原駅」から「時」までの運行</li> <li>路線名を「関ヶ原時線」</li> <li>運行本数は、最小限</li> </ul> <p><b>【大垣市コミュニティバス】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「養老コース(悠楽苑⇄ザ・ビッグ養老店⇄西美濃厚生病院)」を新設</li> </ul> <p>※【上石津スクール線】と合わせて車両・人員等の見直しを実施</p>	<p>上石津地域公共交通の再構築を実施 (令和3年4月1日)</p> <p>※名阪近鉄バスの乗降調査データ等を利用して利用状況を把握、検証し、当特別プロジェクトで共有するとともに、利便性を向上させるための見直し等を検討</p>	大垣市 名阪近鉄バス 地域住民	○
		<p>デマンド型サービスの実証実験(1回目)</p> <p>トヨタ・モビリティ基金事業を活用し、当特別プロジェクトが中心となって、実証実験の運行内容等を検討</p> <p><b>【実験期間】</b> 令和3年1月25日～3月31日</p> <p><b>【運行区域】</b> 上石津地域、養老町、いなべ市 ※新型コロナの影響により、いなべ市は乗り入れなし</p> <p><b>【運行方法】</b> フルデマンド及びセミデマンド運行</p>	<p>継続(期間:令和4年5月まで) 2回目の実証実験の運行内容等を検討(予定)</p> <p><b>【期間】</b> 令和3年10月～令和4年3月</p> <p><b>【区域】</b> 変更なし ※いなべ市乗り入れ予定</p> <p><b>【方法】</b> フルデマンド運行</p>	地域住民 大垣市	○

事業No.	事業内容等	令和2年度実績等	令和3年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業2	<b>(事業2-3) 大垣市役所へのアクセス向上等</b> <b>【事業目的】</b> ・大垣市役所への来庁者や職員に対してバス利用を促進するため、大垣市役所と大垣駅前を結ぶ路線（大垣市役所線）を新設し、大垣市役所へのアクセス向上を図ります。 ・大垣市役所への来庁者の利便性に配慮し、「大垣市役所」バス停を新庁舎敷地内に移設します。  <b>【事業内容】</b> ・大垣市役所と大垣駅前を結ぶバス路線を新設します。 ・また、大垣市役所新庁舎整備時に、庁舎敷地外にあるバス停を庁舎敷地内に移設します。大垣市役所のバス停付近には庇を設け、雨の日でも濡れずに建物内に入ることができる計画とします。	大垣市役所線（大垣駅前～大垣市役所）を新設し、大垣市役所へのアクセス向上を図った。 （令和2年4月1日運行開始）	実施済	名阪近鉄バス	○
		大垣市役所バス停を新庁舎敷地内に移設し、来庁者の利便性向上を図った。 （令和3年3月29日移設）	実施済	大垣市 名阪近鉄バス	○
事業3	<b>大垣市外出支援サービス事業</b> <b>【事業目的】</b> ・一般の交通機関を利用することが困難な在宅の高齢者について、長年住み慣れた地域の中で引き続き生活していくことを支援するため医療機関への送迎を行います。  <b>【事業内容】</b> ・上石津地域の在宅の高齢者（60歳以上）のうち、一般の交通機関を利用することが困難で、介護保険法に基づく保険給付を受けることができる方に対し、リフト付自動車による医療機関への送迎を引き続き実施します。 ※自家用有償旅客運送（市町村福祉輸送） （利用方法）1月あたり往復で15回限度、平日の8:30～17:15、事前登録  （令和元年度 実利用者数：27人、延利用回数：192回）	継続 （令和2年度） ・実利用者数：18人 ・延利用回数：134回	継続	大垣市 大垣市社会福祉協議会	○
事業4	<b>買い物支援事業</b> <b>【事業目的】</b> ・地域住民による要援護者への生活支援活動の促進を図るため、買い物支援事業を引き続き行います。  <b>【事業内容】</b> ・65歳以上の高齢者及び障がい者で、日常生活で買い物等の移動に不便をきたしている方を対象に、集合場所から商店やスーパーなどの送迎を行います。 ・地域住民による有償ボランティアがワゴン車を運転し、高齢者を店舗やスーパーマーケットまで送迎します。 （利用方法及び負担額）自治会単位の事前登録制、利用者はサロンの会員となる必要あり  （令和元年度 上石津地区 実施回数：45回、利用人数：196人 綾里地区 実施回数：24回、利用人数：208人）	継続 （令和2年度） ・上石津地区 登録：8自治会（164人） 実施回数：37回 利用人数：151人  ・綾里地区 登録：1自治会（25人） 実施回数：24回 利用人数：177人 ※新型コロナウイルス感染症の影響で実施回数減	継続	地域住民 大垣市社会福祉協議会	○

事業No.	事業内容等	令和2年度実績等	令和3年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業5	<b>社会福祉法人、地域住民等が連携したサービス</b> <b>【事業目的】</b> ・住民の多様な移動ニーズにきめ細かく柔軟に対応するため、地域住民や地域の団体と連携して移動サービスの運行を提供します。  <b>【事業内容】</b> ・地域内において住民や社会福祉法人等が新たな移動手段について検討する際は、既存事業者との関係性に留意しつつ活動支援を行います。  (令和元年度：2事業所 ※買い物支援活動)	継続 (令和2年度：2事業所) ・パサーダ パサーダランチと買い物ツアー ・優・悠・邑 和 ランチ&ショッピング ※新型コロナウイルス感染症の影響で未実施	継続	社会福祉法人 地域住民	○
事業6	<b>利用環境の改善</b> <b>【事業目的】</b> ・高齢者やベビーカー等を必要とする子育て世代、障がいのある方など、誰もが気軽に利用できる公共交通を目指し、鉄道駅やバス停、車両等のバリアフリー化やユニバーサルデザインの導入を推進します。 ・バス停間の距離を短縮することで、利便性の向上を図ります。  <b>【事業内容】</b> ・ノンステップバスやユニバーサルデザインタクシーの導入を行います。 ・鉄道駅やバス停のバリアフリー化を推進します。 ・居住地や目的施設等の周辺状況に応じて、バス停を新設し、バス停間の距離を短縮します。  (令和元年度：ノンステップバス3台、UDタクシー3台導入)	ノンステップバスの導入 (令和2年度：3台、バリフリ占有率95%)	継続 ノンステップバスの導入 (3台)	名阪近鉄バス	○
		携帯電話・スマートフォン充電用USBポートを路線バス車両に装備	継続 ※路線バス全車両に装備予定	名阪近鉄バス	○
		ユニバーサルデザインタクシーの導入 ※新型コロナウイルス感染症の影響で導入取りやめ	継続	タクシー事業者	○
		陣痛タクシー等のマタニティ向けサービスやチャイルドシートサービスの実施	継続	タクシー事業者	○
		無人駅への券売機設置 ※設置可能駅等の検討	継続	養老鉄道	○
		列車出発案内表示器の設置 (養老線大垣駅・桑名駅)	実施済	養老鉄道 養老線管理機構	○
		バス停の新設によるバス停間の距離の短縮等、利用環境の改善の検討	継続	大垣市 名阪近鉄バス	△
事業7	<b>路線バスのバスロケーションシステム</b> <b>【事業目的】</b> ・平成31年4月1日から岐垣線でバスロケーションシステムの実証実験を行っています。 ・岐垣線は揖斐川を渡河する路線であり、渋滞による遅延が発生していますが、実証実験開始後、スマートフォンサイトでは1日当たり8,000回を越えるアクセス数があり、遅延に関する電話での問い合わせが減少しているなど一定の効果を得ています。 ・バスロケーションシステムなどによる、バスの運行状況に関するリアルタイムな情報提供により、バス利用の円滑化や待ち時間の心理的負担を軽減する等、利便性向上を図ることができます。  <b>【事業内容】</b> ・現在、実証実験を実施しているバスロケーションシステム等、バスの運行状況に関するリアルタイムな情報提供を進めます。 ・市役所庁舎内受付にて、バスの位置情報の提供を行います。	継続・対象路線の拡充等の検討 ・実証実験期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日 ・対象路線：岐垣線	継続 ・期間：令和4年3月31日まで ・対象路線：岐垣線 ※令和3年10月1日現在	大垣市 名阪近鉄バス	○

事業No.	事業内容等	令和2年度実績等	令和3年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業8	<b>路線バスの経路検索システム</b> <b>【事業目的】</b> ・市内を運行するバス路線は、一部の経路検索サービスでの検索が可能ですが、市民や来訪者にバスの運行情報を提供するためには、より多くの検索サービスに対応することが必要であるため、例えば、バス事業者ホームページにおける経路検索システムの導入など、経路検索サービスの拡大を進めます。  <b>【事業内容】</b> ・利用日時や発着バス停等の情報を入力すると利用する路線や乗り換え案内、運賃、時刻表、運行情報等を検索することができる経路検索システムの導入を検討します。 （取組例）バス事業者ホームページにおける経路検索サービスの導入や、現在対応できていない経路検索サービスへの対応など。  <b>【対応済（経路検索）】</b> Google、NAVITIME、ジョルダン	駅すばあと、Yahoo!乗換案内に新たに対応	実施済	名阪近鉄バス	○
		名阪近鉄バスホームページにおける経路検索システムの導入等の検討	継続	名阪近鉄バス	△
事業9	<b>ICTを活用した情報提供</b> <b>【事業目的】</b> ・市内を運行するバス路線は、一部の経路検索サービスでの検索が可能です。しかし、より多くの市民や来訪者がICTを活用し、バスの運行情報等を簡単に検索できるようにするため、現在対応していない検索サイトへのバス情報の提供を進めます。  <b>【事業内容】</b> ・停留所の位置や、ダイヤ、運賃等のバス情報を、標準的なバス情報フォーマット（GTF S-J P）で作成し、オープンデータ化するとともに各種検索サイトへの提供を検討します。 ・観光情報やイベントでのシャトルバス等とタイアップし、リアルタイムな情報を提供します。  <b>【対応済（経路検索）】</b> Google、NAVITIME、ジョルダン	駅すばあと、Yahoo!乗換案内に新たに対応	実施済	名阪近鉄バス	○
		バス情報のオープンデータ化等の検討	継続	大垣市 名阪近鉄バス	△
		アプリ配車の導入及びシステム拡充	継続	タクシー事業者	○
		スマホ（アプリ）配車の導入の検討	継続	タクシー事業者	△
事業10	<b>キャッシュレス化の推進</b> <b>【事業目的】</b> ・住民や来訪者の利便性を高めるため、公共交通のキャッシュレス化を推進します。  <b>【事業内容】</b> ・名阪近鉄バスにおいて、交通系ICカードの導入を進めます。市内外の移動の利便性を向上するため、導入する交通系ICカードは別のICカードエリアにおいても相互利用できるものとします。 ・タクシー車両においてQRコード決済を導入します。  <b>【導入済】</b> JR東海：ICカード、タクシー事業者：各種QRコード決済、養老鉄道：ペイペイ	1日フリーきっぷ「モバイル版」の販売	継続 ※樽見鉄道は今年度中に導入予定	養老鉄道 樽見鉄道	○
		交通系ICカードの導入の検討	継続	大垣市 名阪近鉄バス	○
		各種キャッシュレス決済の導入及び検討	継続	タクシー事業者 養老鉄道 樽見鉄道	○

事業No.	事業内容等	令和2年度実績等	令和3年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業11	<b>利用者負担の軽減</b> <b>【事業目的】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者等の日常生活で必要となる買い物や通院等の移動を確保する中で、バス路線等のサービスの見直しだけでなく、利用者負担についても検討が必要です。</li> <li>「事業2 移動ニーズや地域特性等に対応したサービスの見直し（(事業2-2) 上石津地域公共交通の再構築）」では、上石津地域内からJR関ヶ原駅へ向かう便を運行し、大垣多良線については、上石津地域内を運行しないこととしています。そのため、上石津地域から公共交通で大垣地域の高校等へ通学する場合、関ヶ原多良線とJR東海道本線、さらに大垣地域内の路線バスへの乗り継ぎが必要となります。</li> <li>これらの乗り継ぎによる利用者負担の軽減についても、交通系ICカード等の導入による乗継割引の導入などにより、検討する必要があります。</li> </ul> <b>【事業内容】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>大垣市、バス事業者、タクシー事業者における免許返納割引や、大垣市、タクシー事業者、鉄道事業者における高齢者割引等を継続的に実施します。</li> <li>バスを乗り継いで利用する際に、ある一定時間内の乗り継ぎであれば2乗車目の運賃を割引する制度の導入を検討します。</li> </ul> (令和元年度 大垣市高齢者運転免許証自主返納支援事業 596件 樽鉄シルバー会員新規申込 123件 ※大垣市)	<b>継続</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>大垣市高齢者運転免許証自主返納支援事業 (令和2年度：431件)</li> <li>バスの運転免許証返納者割引 (5割引)</li> <li>タクシーの運転免許証返納者割引 (1割引)</li> </ul>	継続	大垣市 名阪近鉄バス 樽見鉄道 養老鉄道 タクシー事業者	○
		<b>継続</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>樽見鉄道：樽鉄シルバー会員 (令和2年度新規申込：35件 ※大垣市)</li> <li>タクシーの高齢者割引 (70歳以上、1割引)</li> </ul>	継続	樽見鉄道 タクシー事業者	○
		交通系ICカード導入に合わせた乗継割引の設定等の検討	継続	大垣市 名阪近鉄バス	△
事業12	<b>ダイヤ調整</b> <b>【事業目的】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>運行状況等に応じて、随時、ダイヤの調整等を実施し、定時性の確保やダイヤのパターン化、乗継利便性の向上を図ります。</li> </ul> <b>【事業内容】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>遅延等の状況に応じて、随時、ダイヤの見直しを実施します。</li> <li>利用者にとって覚えやすく使いやすくするため、運行時刻が一定の間隔となるパターンダイヤを実施します。</li> <li>鉄道及びバス路線について、乗継を考慮したダイヤ改正等を実施します。</li> </ul>	美江寺・北方真桑間の高架化によるダイヤ調整及びパターンダイヤを実施	実施済	樽見鉄道	○
		運行状況やバス路線の見直し等に伴うダイヤの見直しの検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>「青柳線の増便」「荒尾線の経路変更」「上石津地域公共交通の再構築（綾里養北線）」について、パターンダイヤを実施。</li> <li>養老線における乗換利便性向上のためダイヤ改正を実施。</li> </ul>	大垣市 名阪近鉄バス 養老鉄道	○

事業No.	事業内容等	令和2年度実績等	令和3年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業13	<b>公共交通マップの作成</b> <b>【事業目的】</b> ・高齢者など、特に日常的に経路検索サイトを利用しない人が情報を取得するツールとして紙媒体での情報提供を行います。  <b>【事業内容】</b> ・バス路線の再編に合わせ、市内の公共交通の情報を総合的に掲載した「公共交通マップ」を作成します。総合的な情報以外にも、居住地別のマイマップとしても利用できるよう工夫します。 ・公共交通マップは、市内全戸に配布するほか、転入手続きの際の転入者への配布、集客施設や主要な交通拠点等に設置することによる市内への来訪者等への対応等、公共交通の利用促進を図ります。 ・紙媒体に加え、市のホームページなどインターネットによる情報提供についても充実を図ります。	検討	検討	大垣市 名阪近鉄バス 鉄道事業者 タクシー事業者	△
		上石津地域公共交通の再構築に係る居住地別の路線図等を配布 ・居住地別（牧田、一之瀬、多良、時）の路線図及びマイ時刻表を作成し、上石津地域の全戸に配布することで、地域住民への周知を実施。	実施済	大垣市 地域住民	○
事業14	<b>鉄道駅やバス停等での案内や名称等の改善</b> <b>【事業目的】</b> ・バスの行き先や路線、バス停等がわからないと考えている人や普段バスを利用していない人、市内への来訪者等でも容易にバスを利用できるようにします。  <b>【事業内容】</b> ・行き先別の系統番号を導入し、バス停や車両に表示するとともに、バス路線図や経路検索サイトでも確認できるようにします。 ・例えば、すべての地区の高齢者がよく行く施設として挙げている市民病院へ行く路線には車両に「H」を加えて表示し、市民病院を過ぎた後にはその表示を消すなど、わかりやすい表示をします。 ・現在は存在していない施設名を名称にしているなど、わかりにくいバス停名称は変更します。例. メナード前、古宮倉庫前等	バス路線の見直し等に合わせて、実情に合わないバス停名称の変更等を検討	「青柳線」「荒尾線」「川並線」「関ヶ原時線」「大垣市コミュニティバス」について、実情に合わないバス停名称の変更を実施	大垣市 名阪近鉄バス	○
		検討	公共交通マップ作成に合わせて系統番号等の導入を検討	大垣市 名阪近鉄バス	△
事業15	<b>案内表示、車内アナウンス等の多言語化の推進</b> <b>【事業目的】</b> ・本市では、在住外国人の人数が増加しており、外国人の働く場も増えています。また、東京オリンピック・パラリンピックを契機に、日本全体として外国人観光客の増加が予想されています。在住外国人や外国人労働者、外国人観光客が円滑に公共交通機関を利用するために必要な各種情報の多言語化を実施します。  <b>【事業内容】</b> ・車両案内、車内アナウンス、ガイドブック、公共交通マップなどにおいて、多言語表示・多言語案内による情報提供を進めます。	多言語化表示に対応した列車出発案内表示器を設置（養老線大垣駅・桑名駅）	実施済	養老鉄道 養老線管理機構	○
		新設及び名称変更するバス停について多言語化表示（ローマ字表記）を検討	「青柳線」「荒尾線」「川並線」綾里養北線「関ヶ原時線」「大垣市コミュニティバス」について、バス停の新設及び名称変更の際に、多言語化表示（ローマ字表記）を実施	大垣市 名阪近鉄バス	○

事業No.	事業内容等	令和2年度実績等	令和3年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業16	<b>運転免許証自主返納支援事業の実施及び拡充</b> <b>【事業目的】</b> ・高齢運転者による交通事故防止及び公共交通の利用促進を目的として平成30年度から実施している「運転免許証自主返納支援事業」を継続して行い、自主返納者に対する特典を設け、運転免許証を返納しやすい環境づくりを行います。 <b>【事業内容】</b> ・高齢者の運転免許証自主返納支援として、65歳以上の運転免許証自主返納者に対して、鉄道、バス、タクシーいずれかの回数券（5,000円程度）を贈呈します。 ・回数券は、養老鉄道、樽見鉄道、名阪近鉄バス、タクシーのいずれかから選択するものです。※樽見鉄道は令和2年度から拡充 ・大垣市、バス事業者、タクシー事業者における免許返納割引や、大垣市、タクシー事業者、鉄道事業者における高齢者割引等を継続的に実施します。 ・バス事業者において運転経歴証明書をお持ちの方を対象としたフリー定期券の導入を検討します。  （令和元年度 大垣市高齢者運転免許証自主返納支援事業 596件）	継続 ・大垣市高齢者運転免許証自主返納支援事業（令和2年度：431件） ※樽見線も選択できるよう事業内容を拡充 ・バスの運転免許証返納者割引（5割引） ・タクシーの運転免許証返納者割引（1割引）	継続	大垣市 名阪近鉄バス 養老鉄道 樽見鉄道 タクシー事業者	○
事業17	<b>大垣市高齢者バス通院助成事業</b> <b>【事業目的】</b> ・自動車を運転することができない70歳以上の人の医療機関への通院を支援するため、高齢者バス通院助成事業を実施します。 <b>【事業内容】</b> ・70歳以上で運転免許証を所有していない又は所有しているが運転できない高齢者が、市内の医療機関に通院する際に路線バスの回数券を利用した場合、回数券利用額の半額を引き続き補助します。  （令和元年度 実利用者数：32件、延利用回数：816回）	継続 （令和2年度） ・実利用者数：35人 ・延利用回数：540回	継続	大垣市	○
事業18	<b>障がい者の交通運賃割引</b> <b>【事業目的】</b> ・障がい者等の社会参加を促進し、行動範囲を拡大するための外出支援を行います。 <b>【事業内容】</b> ・障害者手帳や療育手帳等の所持者や介護者が、鉄道、路線バス、タクシーを利用する場合の運賃の割引を継続的に実施します。 ※手帳の種別や事業者によって適用範囲が異なります。	継続 ・バスの障がい者割引（5割引） ・鉄道の障がい者割引（5割引） ・タクシーの障がい者割引（1割引） ※手帳の種別や事業者によって適用範囲が異なる。	継続	名阪近鉄バス 鉄道事業者 タクシー事業者	○

事業No.	事業内容等	令和2年度実績等	令和3年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業19	<b>大垣市親子バス利用支援事業</b> <b>【事業目的】</b> ・平成28年度から実施している「親子バス利用支援事業」を継続して行い、子育て家庭や妊婦が気軽に外出できる環境づくりを推進するため、親子等がお出かけで路線バスに乗車した場合に、親子等の運賃を無料にします。  <b>【事業内容】</b> ・同一世帯の小学校6年生以下の児童を同伴して（妊婦も可）市内にあるバス停で乗車・降車した場合、チケット利用により親子等の運賃を無料とします。  （令和元年度 延利用人数：35,764人）	継続 （令和2年度 延べ利用人数：19,529人）	継続	大垣市	○
事業20	<b>大垣市多胎家庭おでかけアシスタクシー事業</b> <b>【事業目的】</b> ・子育て負担が大きく、孤立しがちな多胎家庭を支援するために、多胎児を連れて外出する際のタクシー乗車料金の一部を助成する「多胎家庭おでかけアシスタクシー事業」を実施します。  <b>【事業内容】</b> ・多胎児を養育する保護者を対象に、1家庭あたり最大2万4千円分のタクシーチケット（1,000円券24枚）を交付します。タクシーチケットは、病院や買い物など子どもとタクシーに乗る際に利用でき、子どもの1歳の誕生日まで使用できます。	令和2年6月15日から実施 （令和2年度 利用人数：118人）	継続	大垣市	○
事業21	<b>企画乗車券の導入</b> <b>【事業目的】</b> ・地域住民や来訪者がおでかけや観光等で鉄道やバスを利用する機会を創出するため、一日乗車券の導入を検討するとともに、高齢者のおでかけにも配慮します。  <b>【事業内容】</b> ・土日祝日や市内で実施されるイベントの実施に合わせて、通常時よりもお得に鉄道及びバスを利用できる一日乗車券の導入を検討します。 ・高齢者のおでかけ利用のため、1乗車190円で利用できる樽鉄シルバー会員証を継続するとともに、お得なバス回数券等の作成を検討します。	「1日フリーきっぷ（モバイル版）」、「オフピーク2枚きっぷ」の発売	継続	養老鉄道	○
		伊勢神宮初詣往復割引切符 ※新型コロナウイルス感染症の影響で中止	継続 ※新型コロナウイルス感染症の影響で中止	養老鉄道	○
		JR東海&16私鉄 乗り鉄☆たびきっぷ	継続	JR東海 樽見鉄道 養老鉄道	○
		養老公園お出かけクーポン （養老公園返お出かけに便利な乗車券、天命反転地入場券引換券当のお得なセット）	—	養老鉄道 岐阜県観光連盟	○
		もとまる商品券付きフリー乗車券の発売	継続	樽見鉄道	○
検討	名阪近鉄バス1日フリー乗車券等企画乗車券の導入を検討	大垣市 名阪近鉄バス	△		

事業No.	事業内容等	令和2年度実績等	令和3年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業 22	<b>年間通学定期券</b> <b>【事業目的】</b> ・通学者の公共交通利用促進のため、養老鉄道、樽見鉄道、名阪近鉄バスにおいて年間定期券を販売します。  <b>【事業内容】</b> ・通学者を対象に、通常の定期券を1年分購入するよりも安価な金額で購入できる年間定期券を販売します。	継続 ※樽見鉄道については、令和2年度利用分から販売開始	継続	名阪近鉄バス 樽見鉄道 養老鉄道	○
事業 23	<b>各種イベントや商業施設、観光施設等と連携した利用促進や普及啓発</b> <b>【事業目的】</b> ・公共交通利用促進と地域活性化に一体的に取り組み、相乗効果を生み出すことでまちづくりに寄与させていくことを目的に、観光施設や商業施設と連携した利用促進を実施します。  <b>【事業内容】</b> ・観光協会や商店街、商工会議所等とタイアップしてバス利用者に対する特典や割引企画を実施し、利用促進を図ります。 ・導入に向けては、特典や割引企画の仕組み検討や、参画する主体同士の調整等が必要となるため、当面は事例研究や手法の検討・実証実験等の実施により、制度検討を行います。 ・ローカル鉄道会社やバス事業者、タクシー事業者のPRやグッズ販売及びバス、タクシー車両の展示等を行う「大垣市のりものフェア」を実施します。	大垣市ぶちのりものフェア（名阪近鉄バス、樽見鉄道、養老鉄道がグッズ等の販売）（3回）	大垣市ぶちのりものフェア（鉄道4社、バス1社が参加、協力）	大垣市 名阪近鉄バス 樽見鉄道 養老鉄道 関係団体等	○
		—	西美濃の「鉄道・バス」発見！ スマホスタンプラリーの実施	西美濃広域観光推進協議会 名阪近鉄バス JR東海 樽見鉄道 養老鉄道	○
		—	イオンモール大垣・鉄道フェア ※実施内容等検討中	イオンモール大垣 樽見鉄道 養老鉄道	○
		F C岐阜ホームタウンデー（岐阜市）  西美濃・北伊勢観光サミット観光物産展（名古屋市） ※新型コロナウイルス感染症の影響で中止	F C岐阜ホームタウンデー（岐阜市） 西美濃・北伊勢観光サミット観光物産展（2回、名古屋市） 西美濃広域観光推進協議会観光物産展（大阪府） 貨物鉄道フェスティバル（名古屋市）	養老鉄道	○
		岐阜県・三重県合同ローカル鉄道展（岐阜県：4社、三重県：4社）（東京都日本橋 三重テラス、オンラインYouTube配信）  各種イベント等 ※新型コロナウイルス感染症の影響で中止	ぎふ鉄道博物館（2回、岐阜市） 岐阜県・三重県ローカル鉄道展（東京都） ちばトレインフェスティバル（東京都）	養老鉄道 樽見鉄道	○
J Rさわやかウォーキングとの連携 ※新型コロナウイルス感染症の影響で中止	継続	JR東海 養老鉄道	○		

事業No.	事業内容等	令和2年度実績等	令和3年度計画等	実施主体	進捗・評価
		海津アクアマルシェin羽根谷だんだん公園 (養老鉄道、名阪近鉄バスがグッズ等の販売)	継続	海津アクアマルシェ 実行委員会 名阪近鉄バス 養老鉄道	○
		—	台湾・香港のリピーター層向け 「地域の観光資源を活用したプ ロモーション事業」(国地方連携 事業、オンライン)	中央日本総合 観光機構 養老鉄道	○
事業24	<b>イベント等における情報の発信</b> <b>【事業目的】</b> ・市内で開催されるイベントに公共交通を利用して訪れてもらうため、臨時バスの運行 や公共交通に関する情報発信をします。  <b>【事業内容】</b> ・バス事業者は、「大垣ひまわり畑」や「大垣花火大会」等の多くの方が訪れるイベン トでは、臨時バスを運行します。また、臨時バスと通常の路線バスの区別をするため、 電光掲示に「ひまわり」や「花火」のイラストを表示し、利用者にわかりやすくする ことで一層の利用促進を図ります。 ・「いびがわマラソン」開催時には、養老線を増便します。 ・「淡墨桜」開花時期に合わせて、樽見線を増便(桜ダイヤ)します。 ・市内で開催されるイベント等のチラシやポスター、ホームページ、SNS等による広 報をする際、最寄りバス停や利用可能路線、ダイヤ等、公共交通に関する情報を発信 します。	淡墨桜開花時期に合わせて、増便(桜ダイヤ)を実施 実施期間：令和2年3月28日～令和2年4月12日 ※新型コロナウイルス感染症の影響で利用者が大幅に 減少	継続 実施期間：令和3年3月27日 ～令和3年4月11日	樽見鉄道	○
		大垣花火大会での臨時バス(大垣駅 ⇄ 万石バス停) 及び電光掲示の実施 ※新型コロナウイルス感染症の影響で大会が中止	継続	大垣市 名阪近鉄バス	○
		ひまわり畑イベントでの臨時バス(大垣駅 ⇄ すぐ江 バス停)及び電光掲示の実施 ※新型コロナウイルス感染症の影響でひまわり畑が中止	継続	大垣市 名阪近鉄バス	○
		いびがわマラソンでの臨時列車 ※新型コロナウイルス感染症の影響で中止	継続 ※新型コロナウイルス感 染症の影響で中止	養老鉄道	○
		伊勢神宮初詣臨時列車 ※新型コロナウイルス感染症の影響で中止	継続 ※新型コロナウイルス感 染症の影響で中止	養老鉄道	○
		養老線ポータルによる情報発信 (会議資料、記者発表資料、イベント情報 等)	継続	養老線地域公 共交通再生協 議会	○
		大垣・西美濃観光情報誌「水都旅(すいとりっぶ)」 (年2回発行)	継続	大垣観光協会	○
		養老鉄道ホームページ、養老鉄道フェイスブック等によ る情報発信	継続	養老鉄道	○
		養老鉄道公式動画チャンネル「Yチャンネル」、公式 Twitterアカウントの開設	継続 Yチャンネル登録者数：1,002人 Twitterフォロワー数：3,422件 (R3.8.10現在)	養老鉄道	○
		樽見鉄道ホームページ、Twitter、Instagram等による情 報発信	継続	樽見鉄道	○
		—	樽見鉄道Youtubeチャンネルを 開設	樽見鉄道	○
		—	路線バス向けサイネージシステ ム導入の検討(広告や地域情報)	名阪近鉄バス	△

事業No.	事業内容等	令和2年度実績等	令和3年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業 25	<b>モビリティ・マネジメントの推進</b> <b>【事業目的】</b> ・公共交通の維持や利用促進、マイレール・マイバス意識の醸成のため、モビリティ・マネジメントを推進します。  <b>【事業内容】</b> ・市民、企業等の要望に応じ、本市の公共交通の状況や取り組みについて紹介するかがやき出前講座を引き続き開催します。 ・通勤における公共交通の利用促進のため、市内企業・団体と協力して「ノーマイカーデー」を設定するなど、中心市街地へのエコ通勤の実施を呼びかけます。 ・地域住民との懇談会を随時開催します。 ・啓発チラシ、啓発グッズ等の作成・配布をします。	大垣市内小学校でのバスの乗り方教室開催 ※新型コロナウイルス感染症の影響で中止	継続	名阪近鉄バス	○
		大垣市出前講座、意見交換会等開催 (令和2年度：6回)	大垣市出前講座 等	大垣市	○
		啓発グッズ (マスク)	継続 (ウエットティッシュ、マスク、缶バッジ等)	養老線地域公共交通再生協議会 養老鉄道	○
		沿線の小学校からの駅見学等の受入 (令和2年度：3回、130人)	継続	養老鉄道	○
事業 26	<b>交通事業者と連携した記念事業の実施</b> <b>【事業目的】</b> ・名阪近鉄バス (株) 創立90周年を契機とし、名阪近鉄バスをPRします。  <b>【事業内容】</b> ・名阪近鉄バス (株) 創立90周年記念イベントとして、90周年記念講演会の開催やバスガイド制服モデルチェンジ、レトロカラーバスの運行、復刻版停留所の設置、90周年記念グッズ販売、記念回数券の販売等を行います。	創立90周年記念事業 ・オリジナル路線バストミカ ・ロゴマーク ・啓発グッズ ・オリジナルグッズ (ハローキティ ハンドタオル、ボールペン、クリアファイル) ・90周年記念回数券 ・90周年記念デザインバス、復刻デザインバス ・復刻版停留所 ・バスガイド制服モデルチェンジ ・回送表示 ※大垣市ぶちのりものフェアにて、トミカ等オリジナルグッズを販売。	実施済	名阪近鉄バス 大垣市	○
事業 27	<b>路線バスの回送車の有効活用等による増便や運賃収入の確保</b> <b>【事業目的】</b> ・バス利用者増加の背景から、運行上発生する回送車を有効活用することで、運行に係る費用負担の増加を最小限に抑えつつサービスを拡充するとともに、運賃収入の増加を図ります。  <b>【事業内容】</b> ・回送で運行している車両を実車に振り替えることで、既存路線の運行本数を増加します。	回送車を活用し、大垣市役所線 (大垣駅前～大垣市役所) を新設 (令和2年4月1日運行開始)	実施済	名阪近鉄バス	○
		回送車を活用し、ソフトピア線を増便 (令和2年4月1日実施)	実施済	名阪近鉄バス	○
		回送車の実車化等、既存の経営資源の活用を検討	青柳線の増便を実施 平日 11.5往復→15.0往復 土 11.0往復→13.5往復 日 祝 10.5往復→13.0往復	大垣市 名阪近鉄バス	○

事業No.	事業内容等	令和2年度実績等	令和3年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業 28	<b>旅行商品やグッズ等の販売による収入確保</b> <b>【事業目的】</b> ・人口減少により、公共交通利用者も伸び悩む中、運賃収入以外の収入を得ることで、経営の健全化を図るとともに、公共交通利用の促進を図ります。  <b>【事業内容】</b> ・鉄道事業者が実施している「しし鍋列車」や「栴酒列車」等の企画列車の運行や、各交通事業者が作成したグッズの販売等を行います。	名阪近鉄バス90周年記念オリジナルグッズを販売 (トミカ、ハローキティグッズ等)	継続	名阪近鉄バス	○
		名阪近鉄バスの車庫めぐり 三重交通グループ車庫めぐりツアー	継続	名阪近鉄バス 三重交通	○
		薬草列車	継続	樽見鉄道	○
		しし鍋列車	継続	樽見鉄道	○
		たにぐみ盆梅展列車	継続	樽見鉄道	○
		第三セクター鉄道会社による連携企画「鉄印帳」の発売	「コラボ鉄印」の発売	樽見鉄道	○
		新規開発 (トートバッグ、フェイスタオル)	継続 (プリントタオル、マスク)	樽見鉄道	○
		薬膳列車 ※再開を検討	再開を検討	養老鉄道	△
		栴酒列車 (大人3,500円) ※新型コロナウイルス感染症の影響で中止	継続	養老鉄道	○
		ねこカフェ列車 第2弾 (チケット販売)	ねこカフェ列車 第2弾 (動画配信)	養老鉄道	○
		新規開発 (ミニチュアバット、バット型肩たたき、耳かき、マフラータオル、鉄道コレクションTQ7700系、TQクリアファイル、TQマグネット、TQ定規、サマーガチャガチャ、ダイアリー等)	継続 (レール文鎮 等)	養老鉄道	○
		通信販売による販促強化	継続 (Yahoo!ショッピングによる通信販売を開始)	養老鉄道	○
		グッズ購入者等への鉄カードの提供 (順次、新しいデザインを作成)	継続	養老鉄道 樽見鉄道	○
		再発売 (事業形態変更記念ピンバッジ、事業形態変更記念ネクタイピン)	継続	養老鉄道	○
桑名駅自由通路供用開始記念入場券セット	—	養老鉄道	○		
事業 29	<b>運転手等の担い手確保</b> <b>【事業目的】</b> ・公共交通網の運行・維持に必要となる運転手を確保するため、労働環境の改善や従事しやすい勤務体系を整備します。  <b>【事業内容】</b> ・バスやタクシーの運転に必要となる二種免許の取得支援を行い、免許を持たない求職者に対する抵抗を軽減します。 ・時短勤務、パート制等、多様化する働き方に対応できる勤務体系を導入し、男女問わず幅広い世代に対する雇用の確保を目指します。	継続 大型二種免許の取得費用負担 (3年の勤続で返済義務は免除)	継続	名阪近鉄バス	○
		継続 ・普通二種免許の取得費用負担 ・短時間契約社員制度の導入 ・新規雇用のための説明会の実施及びIC免許証確認機の導入による運行管理体制の強化 ・無線機の導入による業務負担の軽減 ・雇用環境の整備 ※新型コロナウイルス感染症の影響で一時中止している事業もある	継続	タクシー事業者	○

事業No.	事業内容等	令和2年度実績等	令和3年度計画等	実施主体	進捗・評価
事業 30	<b>交通事業者や地域住民、関係機関等と連携した運行内容や利用促進についての検討</b> <b>【事業目的】</b> ・地域内の個別ニーズに対応するバス路線等の検討については、地域住民等が主体となって運行内容・利用促進策を検討することにより、地域の移動サービスとしての意識を持つだけでなく、地域が経営観を持って運行を継続することが可能となります。  <b>【事業内容】</b> ・地域住民が主体となった地域の公共交通を考える検討会を開催し、地域の実情に合った移動サービスを検討します。 (取組) 上石津地域公共交通の再構築における、デマンド導入や実証実験の運行内容等に関しては、地域住民が主体となった「上石津地域の公共交通の検討に関するプロジェクト会議」を設置し、協議・検討を行います。	<b>【上石津地域公共交通の再構築（令和3年4月1日運行開始、定時定路線）】</b> 再構築の運行内容等については、上石津地域住民で組織される特別プロジェクトと協議し、令和3年4月1日に再構築を実施。	・名阪近鉄バスの乗降調査データ等を利用して利用状況を把握、検証し、当特別プロジェクトで共有するとともに、利便性を向上させるための見直し等を検討	大垣市 名阪近鉄バス 地域住民	○
		<b>【トヨタ・モビリティ基金事業を活用した実証実験（デマンド型サービス）】</b> 実証実験の内容等については、上石津地域住民で組織される特別プロジェクトが中心となって協議、検討を行い、実施した。  <b>【実証実験期間（1回目）】</b> ：令和3年1月26日～3月31日	継続 2回目の実証実験の運行内容等を検討（予定）  <b>【期間】</b> 令和3年10月～令和4年3月	地域住民 大垣市	○



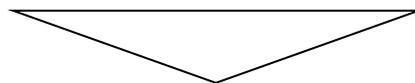
## 大垣市地域公共交通網形成計画 目標値の達成状況について（案）

### 地域公共交通が目指す将来像

持続可能なまちづくりや安心・安全な暮らしを支える公共交通体系づくり

### 基本方針

基本方針 1	立地適正化計画に基づいたコンパクトなまちの骨格となる公共交通ネットワークを形成しつつ、隣接市町からの広域的な移動ニーズに対応したサービスの提供に取り組みます。
基本方針 2	通勤・通学者の大垣駅へ向かう移動サービスを維持しつつ、高齢者や親子等の買い物・通院、本市への来訪者等も含めた移動ニーズに対応したサービスを検討します。
基本方針 3	地域住民、外国人を含む来訪者等が気軽に安心して移動できるよう、ICT（情報通信技術）を活用した情報の提供や利用環境の整備に取り組みます。
基本方針 4	利用促進や運行効率化により経営の健全化を図るとともに担い手の確保を行い、公共交通の維持に取り組みます。



### 将来像の実現を図るための目標

目標 1	公共交通等の整備
目標 2	公共交通の利便性向上
目標 3	公共交通の新たな利用者の確保
目標 4	公共交通の経営の健全化

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、適正な評価が行えないと判断し、全ての評価を「－」とする。

### 評価指標 1 公共交通の利用者数

評価指標	基準値	実績値・評価			目標値	備考
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価	令和6年度	
養老線の市内駅の乗降人数	4,891,598人/年	4,959,370人/年	3,955,656人/年	－	基準値の現状維持	
樽見線の市内駅の乗降人数	596,410人/年	624,150人/年	460,630人/年	－	基準値の現状維持	
路線バスの年間輸送人員	1,785,971人/年	1,858,194人/年	1,669,776人/年	－	基準値の現状維持	
タクシーの年間輸送回数	617,978回/年	587,176回/年	368,497回/年	－	基準値の現状維持	

※交通事業者データより（バス補助年度：令和2年度＝令和元年10月1日～令和2年9月30日の数値）

### 評価指標 2 乗り継ぎ拠点である大垣駅での降車人数

評価指標	基準値	実績値・評価			目標値	備考
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価	令和6年度	
養老線大垣駅での降車人数	4,929人/日	4,968人/日	3,889人/日	－	基準値の現状維持	
樽見線大垣駅での降車人数	702人/日	737人/日	544人/日	－	基準値の現状維持	
バス停（大垣駅前＋大垣駅北口）での降車人数	1,966人/日	1,950人/日	1,492人/日	－	基準値の現状維持	

※養老線、樽見線大垣駅での降車人数については、年間降車人数の1日平均

※バス停での降車人数については、毎年度バス事業者が実施する乗降調査の数値

### 評価指標 3 自主運行バスの実車走行キロ当たりの輸送人員（輸送人員÷実車走行キロ ※1キロメートル当たりの輸送人員）

評価指標	基準値	実績値・評価			目標値	備考
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価	令和6年度	
自主運行バスの実車走行キロ当たりの輸送人員（人/km）	0.93	0.94	0.81	－	0.97	

## 個別事業の効果のチェック

### 1 鉄道の駅別利用者数（乗車人数＝降車人数）の推移

（単位：人）

効果指標		平成30年度		令和元年度		令和2年度		前年度比
		年間	1日平均	年間	1日平均	年間	1日平均	
J R	大垣駅	6,261,930	17,156	6,276,663	17,149	—	—	—
	美濃赤坂駅	116,599	319	—	—	—	—	—
	垂井駅	969,008	2,621	—	—	—	—	—
	関ヶ原駅	362,560	993	—	—	—	—	—
	合計	7,710,097	21,123	—	—	—	—	—
養老線	大外羽駅	151,047	414	146,163	400	130,720	358	△10.6%
	友江駅	88,690	243	93,251	255	77,959	214	△16.4%
	美濃青柳駅	122,932	337	122,943	337	102,456	281	△16.7%
	西大垣駅	92,848	254	98,341	269	77,948	214	△20.7%
	大垣駅	1,799,220	4,929	1,813,361	4,968	1,419,344	3,889	△21.7%
	室駅	89,574	245	95,452	262	80,401	220	△15.8%
	北大垣駅	101,488	278	110,176	302	89,002	244	△19.2%
	合計	2,445,799	6,700	2,479,685	6,794	1,977,828	5,419	△20.2%
樽見線	大垣駅	256,230	702	269,005	737	198,560	544	△26.2%
	東大垣駅	41,975	115	43,070	118	31,755	87	△26.3%
	合計	298,205	817	312,075	855	230,315	631	△26.2%

## 2 路線バスの路線別年間輸送人員の推移

(単位：人)

効果指標		平成30年度	令和元年度	令和2年度	前年度比
自主運行 バス	青柳線	53,499	53,974	52,436	△ 2.8%
	荒尾線	150,320	154,095	134,069	△13.0%
	赤坂線	101,216	111,278	87,771	△21.1%
	川並線	9,979	8,434	6,080	△27.9%
	稲葉線	57,159	53,464	45,458	△15.0%
	荒崎線	59,553	62,712	45,684	△27.2%
	開発住宅線	15,201	16,001	15,663	△ 2.1%
	大垣多良線	109,369	105,917	83,360	△21.3%
	関ヶ原多良線	2,411	2,878	2,013	△30.1%
	上石津スクール線	111,155	107,425	106,982	△ 0.4%
	大垣市コミュニティバス	6,520	4,721	2,858	△39.5%
	自主運行バス合計	676,382	680,899	582,374	△14.5%
地域間 幹線系統	羽島線	138,600	152,227	148,402	△ 2.5%
	岐垣線	211,504	217,636	172,119	△20.9%
	海津線	197,920	211,336	203,079	△ 3.9%
	輪之内線	169,552	194,578	181,020	△ 7.0%
	大垣大野線	149,975	143,564	150,529	4.9%
	安八穂積線	—	27,792	22,913	△17.6%
	地域間幹線系統合計	867,551	947,133	878,062	△ 7.3%
事業者 路線	ソフトピア線	126,654	134,821	147,975	△ 9.8%
	女子短大線	107,793	90,322	56,051	△37.9%
	大垣大野線	7,591	5,049	4,712	△ 6.7%
	大垣市役所線	—	—	602	—
	事業者路線合計	242,038	230,192	209,340	△ 9.1%

3 サービスの改善による効果の検証 ※令和3年度事業であるため、検証の数値は参考数値とする。

(1) 青柳線の増便（自主運行バス、大垣駅前⇔若森車庫前⇔バロー⇔イオンモール大垣、令和3年4月1日実施）

- ・大垣駅へ向かう通勤・通学の利用がある他、イオンモール大垣等へ向かう買い物者、通勤者の利用が近年増加している。
- ・また、大垣駅へ向かう通勤・通学の利用があるものの、大垣駅からの最終便が19時 であることから、バスの利便性は高くない。
- ・こうしたことから、回送を活用した増便により、日中のイオンモール大垣等への買い物利用及び、夜間の帰宅時間帯の利便性の向上を図る。

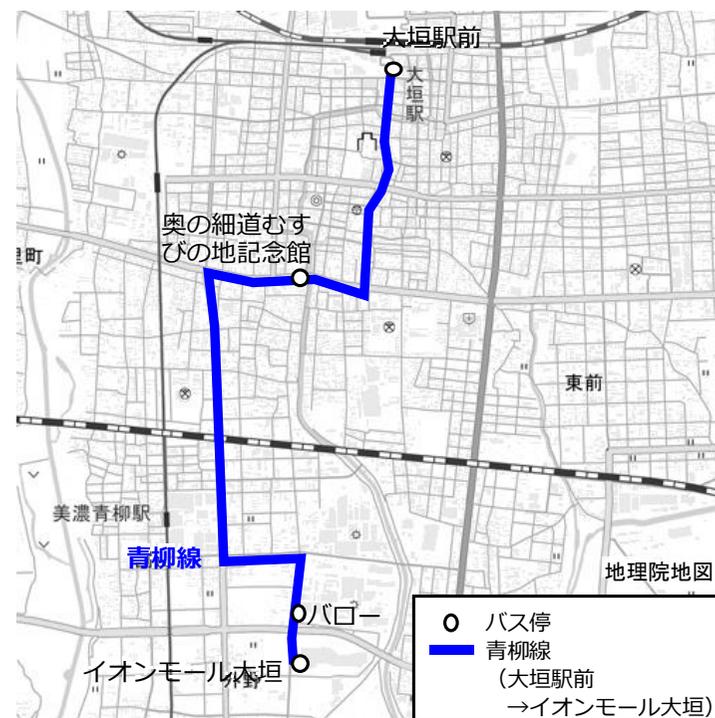
【増便内容】

	方面	変更前	増便本数	変更後
平日	大垣駅前→イオンモール大垣	9本	5本	14本
	イオンモール大垣→大垣駅前	14本	2本	16本
土（日祝）	大垣駅前→イオンモール大垣	9本（8本）	3本	12本（11本）
	イオンモール大垣→大垣駅前	13本	2本	15本

※昼間の買い物利用時間帯を2～3本を増便することで1時間に1本程度とする  
 ほか、平日の「大垣駅前→イオンモール大垣」は夜間の帰宅時間帯  
 （20時台：1本、21時台：1本）を増便。

【参考資料】

路線名	指標	調査方法			
青柳線	1日のバス停の乗降者数 （イオンモール大垣）	年2回実施する乗降調査結果の平均 （令和3年度は6月実施分のみ）			
	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	
平日	70人/日	69人/日	70人/日	110人/日	
土日祝	101人/日	91人/日	90人/日	117人/日	



## (2) 荒尾線の経路変更（自主運行バス、荒尾六丁目⇔大垣駅前⇔市民会館、令和3年4月1日実施）

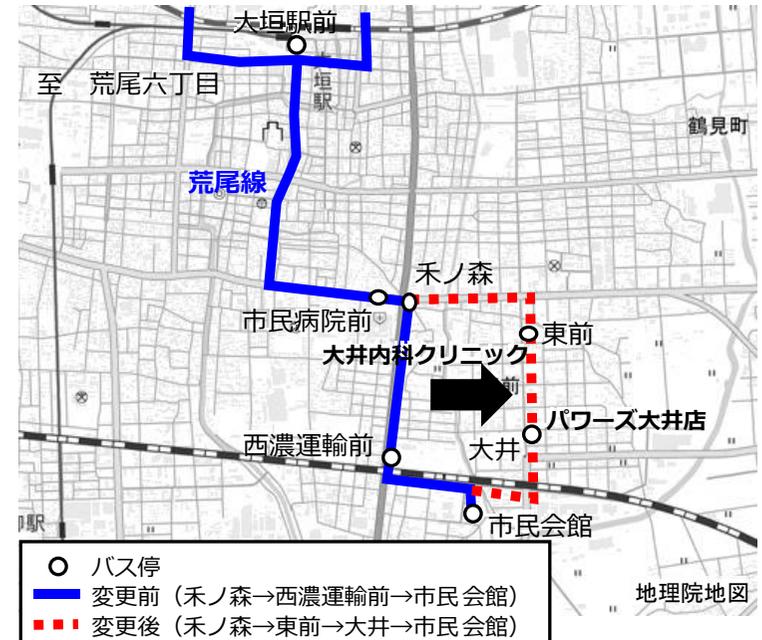
- ・安井地区の中でも東前、大井については、立地適正化計画において「地域の生活拠点」に位置付けられており、医療施設、商業施設等が充実している。
- ・また、人口が増加している地域でもあるため、荒尾線の経路を「禾ノ森→西濃運輸前→市民会館」から、「禾ノ森→東前→大井→市民会館」へ変更することで、地域住民の通勤・通学を含めたバスの利便性向上を図る。
- ・なお、「西濃運輸前」バス停を通過する本数は減少するものの、海津線及び輪之内線等が残るため、一定以上の運行本数は確保される。

### 【対象バス停の運行本数の増減（往復）】

路線名	停留所名		変更前	変更後
川並線 荒尾線	東前・大井	平日	4.0往復	23.5往復
		土日祝	土4.0往復 日祝2.5往復	土14.0往復 日祝12.5往復
海津線 輪之内線 市民会館線	西濃運輸前	平日	55.5往復	38.0往復
		土日祝	37.0往復	27.0往復

### 【参考資料】

路線名	指標	調査方法			
荒尾線	1日のバス停の乗降者数 (大井、東前 ※平日)	年2回実施する乗降調査結果の平均 (令和3年度は6月実施分のみ)			
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
大井	4人/日	2人/日	3人/日	14人/日	
東前	7人/日	4人/日	2人/日	7人/日	



(3) 上石津地域公共交通の再構築（自主運行バス、令和3年4月1日実施）

① 大垣多良線（大垣駅前⇄栄町⇄西美濃厚生病院

⇄牧田（上野）⇄時

- ・「大垣駅前」から「ザ・ビッグ養老店」までの運行とし、路線名を「綾里養北線」とする。
- ・大垣市内（「栄町」まで）の運行本数は維持する。
- ・「ザ・ビッグ養老店」において、新しい大垣市コミュニティバスの「養老コース」と接続する。

② 関ヶ原多良線（関ヶ原駅⇄牧田（上野））

- ・「関ヶ原駅」から「時」までの運行とし、路線名を「関ヶ原時線」とする。
- ・運行本数は、最小限とする（平日：8.0往復→計4.5往復）。

③ 大垣市コミュニティバス（牧田コース・多良コース・時コース）

- ・「養老コース」を新設し、「悠楽苑⇄ザ・ビッグ養老店⇄西美濃厚生病院」を運行する。
- ・「ザ・ビッグ養老店」において、「綾里養北線」と接続する。

【参考資料】

路線名	指標	令和3年度	調査方法
大垣市コミバス	養老コースの1日の利用者数	7人/日	乗降調査結果 (6月実施分のみ)
大垣市コミバス	ザ・ビッグ養老店	4人/日	
綾里養北線	の1日の乗降者数	22人/日	
合計		26人/日	



#### 4 バスの通勤・通学定期券発売実績の推移

近年、増加傾向であったものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は、通勤定期券、通学定期券ともに大きく減少した。

効果指標	平成30年度	令和元年度	令和2年度	前年比
通勤定期券の年間販売月数	6,238月	6,567月	5,884月	△10.4%
通学定期券の年間販売月数	4,931月	5,321月	4,850月	△8.9%

※定期券の年間販売月数について、より分かりやすい算出方法に変更するため、計画策定時の数値を修正する。

#### 5 事業の実施状況のチェック

新型コロナウイルス感染症の影響により、ほとんどの項目において、大幅に減少している。

事業No.	効果指標	確認項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	前年比
事業3	大垣市外出支援サービス事業	実利用者数	28人	27人	18人	△33.3%
		延利用回数	299回	192回	134回	△30.2%
事業4	買い物支援事業	総実施回数	72回	69回	61回	△12.6%
		総利用人数	441人	404人	328人	△18.8%
事業16	大垣市高齢免許証自主返納支援事業	申請件数	511件	596件	431件	△27.7%
		自主返納者数	544人	710人	620人	△12.7%
事業17	大垣市高齢者バス通院助成事業	実利用者数	36人	32人	35人	9.4%
		延利用回数	701回	816回	540回	△33.8%
事業19	大垣市親子バス利用支援事業	延利用人数	37,126人	35,764人	19,529人	△45.4%
事業25	かがやき出前講座等	実施回数	2回	6回	6回	—

## 今後の日程について（案）

とき	内容	備考
令和3年 7月16日（金） （書面決議）	大垣市地域公共交通会議第1回会議 ・上石津地域におけるデマンド型サービスの実証実験（2回目） の実施について	
10月 4日（月）	上石津地域におけるデマンド型サービスの実証実験（2回目） ・実証実験期間：令和3年10月4日（月）～令和4年3月25日（金）	
10月21日（木） 10:30～12:00 大垣市役所4階	大垣市地域公共交通会議第2回会議 ・大垣市の地域及び公共交通の現状について ・大垣市地域公共交通網形成計画 目標達成のための施策・ 事業の進捗状況について ・大垣市地域公共交通網形成計画 目標値の達成状況につい て	
令和4年 5月末	トヨタ・モビリティ基金の事業期間終了	

※新型コロナウイルス感染症の状況等により変更となる場合があります。